平成29年度

研 修 事 業 開 催 要 項

高等学校、特別支援学校

栃木県総合教育センター

平成29年度　開催要項（高等学校、特別支援学校）目次

区分	研修コード	研修名	ページ	小	中	義	高	特
教職員研修受講手続き等（高等学校、特別支援学校）			1	−	−	−	○	○
基本研修	210116	初任者研修（高・特）	5	−	−	−	○	○
	210127	新規採用養護教諭研修	8	○	○	○	○	○
	210138	新規採用学校栄養職員研修	11	○	○	○	○	○
	210226	教職2年目研修（高・特）	13	−	−	−	○	○
	210251	養護教諭2年目研修	14	○	○	○	○	○
	210254	学校栄養職員2年目研修	15	○	○	○	○	○
	210235	教職2～5年目研修（高・特）［5年目］	16	−	−	−	○	○
	210246	養護教諭2～5年目研修［5年目］	17	○	○	○	○	○
	210249	学校栄養職員2～5年目研修［5年目］	18	○	○	○	○	○
	210516	中堅教諭等資質向上研修（高・特）	19	−	−	−	○	○
	210525	中堅養護教諭資質向上研修	21	○	○	○	○	○
	210716	教職20年目研修（高・特）	23	−	−	−	○	○
専門研修1ア	221001	新任免許外教科担任研修（中）国語	24	−	○	○	−	○
	221003	新任免許外教科担任研修（中）社会	25	−	○	○	−	○
	221004	新任免許外教科担任研修（中）数学	26	−	○	○	−	○
	221005	新任免許外教科担任研修（中）理科	27	−	○	○	−	○
	221006	新任免許外教科担任研修（中）音楽	28	−	○	○	−	○
	221007	新任免許外教科担任研修（中）美術	29	−	○	○	−	○
	221008	新任免許外教科担任研修（中）保体	30	−	○	○	−	○
	221009	新任免許外教科担任研修（中）技術	31	−	○	○	−	○
	221010	新任免許外教科担任研修（中）家庭	32	−	○	○	−	○
	221011	新任免許外教科担任研修（中）外国語	33	−	○	○	−	○
	221406	産業教育基礎技術研修〔農業科〕	34	−	−	−	○	−
	221416	産業教育基礎技術研修〔工業科〕	35	−	−	−	○	−
	221426	産業教育基礎技術研修〔商業科〕	36	−	−	−	○	−
	221446	産業教育基礎技術研修〔家庭科〕	37	−	−	−	○	−
	221313	理科・基礎実験研修（高）	38	−	−	−	○	−
	221970	英語授業力向上研修	39	○	○	○	○	−
	221957	ネクストステージ研修	41	○	○	○	○	○
	221972	教室英語ディベート研修（高）	42	−	−	−	○	−
	221806	支援体制充実研修	43	○	○	○	○	○
	221831	教育相談充実研修（高）	44	−	−	−	○	−
	221853	特別支援学校新任教員研修	45	−	−	−	−	○
	221842	職業教育指導力向上研修	46	−	−	−	−	○
	245983	自立活動指導者研修	47	−	−	−	−	○
	221843	早期教育相談担当者研修	48	−	−	−	−	○
専門研修1イ	232026	校長研修（高・特）	49	−	−	−	○	○
	232016	新任校長研修（高・特）	50	−	−	−	○	○
	232124	教頭2年目研修（高・特）	51	−	−	−	○	○
	232116	新任教頭研修（高・特）	52	−	−	−	○	○
	232204	新任主幹教諭研修（高・特）	53	−	−	−	○	○
	232216	新任教務主任研修（高・特）	54	−	−	−	○	○
	232356	新任学習指導主任研修（高・特）	55	−	−	−	○	○
	232336	新任生徒指導主事研修（高・特）	56	−	−	−	○	○
	232416	新任進路指導主事研修（高・特）	57	−	−	−	○	○
	232210	新任部主事研修（特）	58	−	−	−	−	○
	232420	新任栄養教諭研修	59	○	○	○	○	○
	232367	新任道徳教育推進教師等研修	60	○	○	○	−	○
	232518	新任地域連携教員研修	61	○	○	○	○	○
	232517	人権教育指導者専門研修	62	○	○	○	○	○
	232198	新任係長級学校栄養職員研修	64	○	○	○	○	○
専門研修2	245820	学校図書館研修	65	○	○	○	○	○
	243013	教科等専門研修 国語専門研修（小）	66	○	−	○	−	○
	243014	教科等専門研修 国語専門研修（中）	67	−	○	○	−	○
	243021	教科等専門研修 国語専門研修（高）	68	−	−	−	○	○
	243108	教科等専門研修 社会専門研修（小）	69	○	−	○	−	○
	243109	教科等専門研修 社会専門研修（中）	70	−	○	○	−	○
	243110	教科等専門研修 地歴・公民専門研修	71	−	−	−	○	○
	243207	教科等専門研修 算数専門研修	72	○	−	○	−	○
	243208	教科等専門研修 数学専門研修（中）	73	−	○	○	−	○
	243209	教科等専門研修 数学専門研修（高）	74	−	−	−	○	○
	243330	教科等専門研修 理科専門研修（小）	75	○	−	○	−	○
	243331	教科等専門研修 理科専門研修（中）	76	−	○	○	−	○
	243328	教科等専門研修 理科専門研修Ⅰ（高）	77	−	−	−	○	○
	243329	教科等専門研修 理科専門研修Ⅱ（高）	78	−	−	−	○	○
	243402	教科等専門研修 生活専門研修	79	○	−	○	−	○
	243508	教科等専門研修 音楽専門研修	80	○	○	○	○	○
	243607	教科等専門研修 図工、美術専門研修	81	○	○	○	○	○
	243708	教科等専門研修 保健体育専門研修	82	○	○	○	○	○
	243817	教科等専門研修 技術分野専門研修	83	−	○	○	−	○
	243806	教科等専門研修 家庭、家庭分野専門研修	84	○	○	○	−	○
	243907	教科等専門研修 英語専門研修（中）	85	−	○	○	−	○
	243908	教科等専門研修 英語専門研修（高）	86	−	−	−	○	○
	244007	教科等専門研修 道徳専門研修	87	○	○	○	−	○
	244058	教科等専門研修 養護教諭専門研修	88	○	○	○	○	○
	244062	教科等専門研修 栄養教諭・学校栄養職員専門研修	89	○	○	○	○	○
	245912	小学校理科観察実験研修〔初級〕	90	○	−	○	−	○
	245913	小学校理科観察実験研修〔中級〕	91	○	−	○	−	○
	244306	産業教育専門研修〔農業科〕	92	−	−	−	○	○
	244316	産業教育専門研修〔工業科〕	93	−	−	−	○	○
	244326	産業教育専門研修〔商業科〕	94	−	−	−	○	○
	244346	産業教育専門研修〔家庭科〕	95	−	−	−	○	○
	244047	環境学習プログラム研修	96	○	○	○	○	○
	245816	実習助手研修〔理科〕	97	−	−	−	○	○
		実習助手研修〔農業科〕		−	−	−	○	○
		実習助手研修〔工業科〕		−	−	−	○	○
		実習助手研修〔商業科〕		−	−	−	○	−
	244797	ICT活用研修〔エクセル入門〕	99	○	○	○	○	○
	244798	ICT活用研修〔エクセルマクロ〕	100	○	○	○	○	○
	244799	ICT活用研修〔パワーポイント入門〕	101	○	○	○	○	○
	244800	ICT活用研修〔動画編集〕	102	○	○	○	○	○
	245830	校内研修ステップアップ講座〔ALの視点からの授業改善〕（高・特）	103	−	−	−	○	○
	245508	教育相談基礎研修	104	○	○	○	○	○
	245612	教育相談課題研修〔いじめの理解と対応〕	105	○	○	○	○	○
	245613	教育相談課題研修〔不登校の理解と対応〕	106	○	○	○	○	○
	245578	教育相談実践研修〔保護者との連携〕	107	○	○	○	○	○
	245719	知的障害教育研修	108	○	○	○	−	○
	245720	自立活動研修	109	○	○	○	−	○
	245608	発達障害のある子どもの教育支援研修	110	○	○	○	○	○
	245906	トップセミナー	111	○	−	○	−	○
	245958	幼児期の特別支援教育研修	112	○	−	○	−	○
	245909	スキルアップセミナーⅠ〔保育が変わる記録の在り方〕	113	○	−	○	−	○
	245910	スキルアップセミナーⅡ〔要録の作成と活用〕	114	○	−	○	−	○
専門研修3		とちぎの教育未来塾	115	○	○	○	○	○
		教職員サマーセミナー	116	○	○	○	○	○
		環境学習プログラム体験セミナー	117	○	○	○	○	○
		教科自主研修（高・特）	118	−	−	−	○	○
生涯学習研修		学校と地域の連携推進セミナー	119	○	○	○	○	○
		人権教育指導者専門研修	120	○	○	○	○	○
		地域教育コーディネーター養成セミナー	121	○	○	○	○	○
		選択研修について	122	−	−	−	○	○

平成 29 年度　教職員研修受講手続き等（高等学校、特別支援学校）

1　受講手続き

区分	研修名	受講手続き
基本研修	初任者研修（高・特） 新規採用養護教諭研修 新規採用学校栄養職員研修	○総合教育センター所長が受講者を指定し、４月１日付けで校長に通知します。
	教職２年目研修（高・特） 養護教諭２年目研修 学校栄養職員２年目研修 教職２～５年目研修（高・特）［５年目］ 養護教諭２～５年目研修［５年目］ 学校栄養職員２～５年目研修［５年目］ 中堅教諭等資質向上研修（高・特） 中堅養護教諭資質向上研修 教職 20 年目研修（高・特）	○総合教育センター所長が受講者を指定し、「平成 29 年度基本研修受講者について（通知）」によって４月 12 日付けで校長に通知します。 ※教職 20 年未満でも本年度中に 50 歳になる教員を教職 20 年目研修（高・特）の受講者として指定します。 ○校長は、指定変更の有無及び変更の理由を、「平成 29 年度基本研修の受講者について（報告）」によって４月末日までに総合教育センター所長に報告します。
専門研修１	校長研修（高・特） 新任校長研修（高・特） 教頭２年目研修（高・特） 新任教頭研修（高・特） 新任主幹教諭研修（高・特） 新任係長級学校栄養職員研修	○総合教育センター所長が受講を指定し、４月１日付けで校長に通知します。 ○校長は、受講者を「受講者報告名簿」によって４月 10 日までに総合教育センター所長に報告します。
	新任免許外教科担任研修（中） 産業教育基礎技術研修〔農業科〕 産業教育基礎技術研修〔工業科〕 産業教育基礎技術研修〔商業科〕 産業教育基礎技術研修〔家庭科〕 理科・基礎実験研修（高） 英語授業力向上研修 教室英語ディベート研修（高） 支援体制充実研修 教育相談充実研修（高） 特別支援学校新任教員研修 職業教育指導力向上研修 自立活動指導者研修 早期教育相談担当者研修 新任教務主任研修（高・特） 新任学習指導主任研修（高・特） 新任生徒指導主事研修（高・特） 新任進路指導主事研修（高・特） 新任部主事研修（特） 新任栄養教諭研修 新任道徳教育推進教師等研修 新任地域連携教員研修 人権教育指導者専門研修	○総合教育センター所長が、各研修開催要項に示してある対象と定員及び「専門研修１対象者及び学校割当」によって、４月１日付けで学校宛に受講者を割当てます。 ○校長は、学校に割当てられた研修の受講者を、「受講者報告名簿」によって４月 10 日までに総合教育センター所長に報告します。 ○総合教育センター所長は、その報告に基づいて受講者を指定し、４月 25 日付けで校長に通知します。
	ネクストステージ研修	○総合教育センター所長が受講者を指定し、５月 25 日付けで校長に通知します。

専門研修２	学校図書館研修 教科等専門研修 小学校理科観察実験研修〔初級〕 小学校理科観察実験研修〔中級〕 産業教育専門研修〔農業科〕 産業教育専門研修〔工業科〕 産業教育専門研修〔商業科〕 産業教育専門研修〔家庭科〕 環境学習プログラム研修 実習助手研修 ＩＣＴ活用研修〔エクセル入門〕 ＩＣＴ活用研修〔エクセルマクロ〕 ＩＣＴ活用研修〔パワーポイント入門〕 ＩＣＴ活用研修〔動画編集〕 校内研修ステップアップ講座〔ALの視点からの授業改善〕(高・特) 教育相談基礎研修 教育相談課題研修〔いじめの理解と対応〕 教育相談課題研修〔不登校の理解と対応〕 教育相談実践研修〔保護者との連携〕 知的障害教育研修 自立活動研修 発達障害のある子どもの教育支援研修 トップセミナー 幼児期の特別支援教育研修 スキルアップセミナーⅠ〔保育が変わる記録の在り方〕 スキルアップセミナーⅡ〔要録の作成と活用〕	○校長は、受講希望者を「受講者推薦名簿」によって、５月９日までに総合教育センター所長に報告します。 ○総合教育センター所長は、各研修開催要項に示してある対象と定員によって人数を整理し、５月 25 日付け「平成 29 年度専門研修受講者について（通知)」により受講者を指定し、校長に通知します。 ※平成 29 年度新規採用実習助手は、実習助手研修を必ず受講します。
専門研修３	とちぎの教育未来塾 教職員サマーセミナー 環境学習プログラム体験セミナー	○とちぎの教育未来塾は９月８日までに、教職員サマーセミナーは７月６日までに、リーフレットまたは総合教育センターホームページを参照してお申込みください。 ○環境学習プログラム体験セミナーは各期日 15 日前までに、総合教育センターホームページを参照してお申込みください。
	教科自主研修（高・特）	○校長は、総合教育センター研修部長と連絡を取り、その後「教科自主研修申込書」（様式）を総合教育センター所長あて提出します。

※生涯学習研修の詳細については、とちぎレインボーネットを参照してください。

備考（1）基本研修と新任研修の日程が重なった場合は、新任研修を優先して受講してください。

（2）研修は、全日程を通じて同一人が受講してください。

２　指定変更

(1) 初任者研修、新規採用養護教諭研修、新規採用学校栄養職員研修以外の基本研修について、参加困難な者がいるかどうかを確かめて、指定変更の有無及び変更の理由を「平成 29 年度基本研修受講者について（報告)」によって、４月末日までに総合教育センター所長に報告してください。

(2) 上記以外の研修の指定変更や割当て変更及び年度途中の変更等がある場合には、その事情を総合教育センター所長に連絡してください。

３　研修の欠席連絡について

受講者が欠席するときは、原則として研修開始時刻までに、校長が総合教育センター所長にその旨を連絡してください。

４　専門研修１対象者及び学校割当（高等学校、特別支援学校）

研　修　名	対　　象		
新任免許外教科担任研修（中）	－	特	特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者。
産業教育基礎技術研修	高	－	教職３年目に該当する高等学校の農業科・工業科・商業科・家庭科担当教員。
理科・基礎実験研修（高）	高	－	教職３年目に該当する理科担当教員。
英語授業力向上研修	高（中）	－	高等学校（県立附属中学校）の英語科担当教員。 ただし、平成 27 年度、28 年度に本研修を受講した者を除く。 本年度の学校割当 ・２名受講する学校 宇　高、宇南高、宇北高、宇清高、宇女高、宇中女高、白楊高、宇工高、宇商高、鹿　高、今　高、上　高、石　高、小　高、小城高、栃　高、栃女高、学悠館（定）、翔南高、壬　高、佐　高、佐東高、足南高、清風高、真　高、真女高、茂　高、烏　高、大　高、大女高、黒　高、黒南高、矢東高、さくら高 ・１名受講する学校 宇東附中、佐附中、矢東附中、宇東高、宇商高（定）、鹿東高、鹿南高、鹿商工高、明峰高、小南高、小西高、北桜高、栃農高、栃工高、栃商高、松桜高、足　高、足女高、足工高、真高（定）、北陵高、真工高、芳星高、黒羽高、那拓高、清峰高、那　高
教室英語ディベート研修（高）	高	－	高等学校の英語科担当教員（各校１人）。 本年度の学校割当 宇東高、宇北高、宇女高、白楊高、宇商高、鹿東高、鹿南高、今工高、明峰高、上　高、小　高、小南高、小西高、北桜高、栃農高、栃商高、佐　高、松桜高、足　高、真　高、真工高、茂　高、烏　高、馬　高、大　高、黒羽高、那拓高、清峰高、那　高、矢東高
支援体制充実研修	高（中）	特	各学校の支援体制の整備・充実に向けて中心的な役割を担う児童生徒主任、生徒指導主事。 本年度の学校割当 宇東附中、宇　高、宇高（通）、宇南高、宇北高、宇清高、宇工高、宇商高（定）、今　高、明峰高、小城高、栃工高、学悠館高（定）、足　高、足南高、真高（定）、真女高、芳星高、茂　高、大　高、大女高、大東高、那　高、矢　高、さくら高、足特校、富特校、富特校（鹿沼）、今特校、国特校
教育相談充実研修（高）	高	－	今後各学校で教育相談活動の中心となることが求められる教諭または養護教諭（各校各課程ごとに１人）。ただし、これまでに、教育相談指導者養成研修（高）、教育相談充実研修（高）を修了した者を除く。
特別支援学校新任教員研修	－	特	（１）初めて特別支援学校に着任した教諭及び講師。ただし、本年度初任者研修を受講している者を除く。 （２）初めて特別支援学校に着任した養護教諭及び養護助教諭で受講を希望する者。
職業教育指導力向上研修	－	特	高等部において職業教育を推進する教員（各校１人）。
自立活動指導者研修	－	特	自立活動の指導充実を図る上で指導的役割を担う教員　（各校１人）。ただし、平成 23 年度以降に本研修を受講した者を除く。
早期教育相談担当者研修	－	特	早期教育相談の職務を中心的に担う教員（各校１人）。

新任教務主任研修（高・特）	高	特	本年度の新任教務主任（本研修を過去に受講した者を除く）、及び教務担当の主幹教諭（新任主幹教諭を含む）のうち本研修を受講していない者。
新任学習指導主任研修(高・特)	高	特	本年度の新任学習指導主任（本研修を過去に受講した者を除く）、及び学習指導担当の主幹教諭（新任主幹教諭を含む）のうち本研修を受講していない者。
新任生徒指導主事研修(高・特)	高	特	本年度の新任生徒指導主事（本研修を過去に受講した者を除く）、及び生徒指導担当の主幹教諭（新任主幹教諭を含む）のうち本研修を受講していない者。
新任進路指導主事研修(高・特)	高	特	本年度の新任進路指導主事（本研修を過去に受講した者を除く）、及び進路指導担当の主幹教諭（新任主幹教諭を含む）のうち本研修を受講していない者。
新任部主事研修（特）	―	特	本年度の新任部主事、及び部主事担当の主幹教諭（新任主幹教諭を含む）のうち本年度初めて部主事を担当する者。
新任栄養教諭研修	高	特	新任の栄養教諭。
新任道徳教育推進教師等研修	―	特	特別支援学校の新任道徳教育推進教師等。
新任地域連携教員研修	高	特	本年度の新任地域連携教員。 社会教育主事有資格者（昨年度までに有資格者となった者）は、第２日を免除とする。ただし、これまでに本研修を受講した者を除く。また、昨年度中に新任地域連携教員になった者で、この研修を受講していない者を含む。
人権教育指導者専門研修	高（中）	特	人権教育主任等。 ただし、平成 28 年度までに同和教育研修、人権教育研修、人権教育指導者専門研修のいずれかを受講した者を除く。 本年度の学校割当 宇東附中、宇女高、鹿　高、鹿東高、鹿商工高、鹿商工高（定）、北桜高、栃商高、翔南高、足女高、真工高、大　高、黒羽高、黒　高、盲　高、聾　校、南那特校

５　研修開催に関する変更について

悪天候等による研修開催の変更がある場合は、総合教育センターホームページのトップページ「研修開催に関するお知らせ」に掲載します。

総合教育センターホームページ（http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/）

初任者研修（高等学校、特別支援学校）

1　目　的　新任の教諭等に対して、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見を得させる。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　高等学校、特別支援学校
4　対　象　新任の教諭等
5　時　間　９：３０～１６：００　（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容		講師・助言者等／会場
第1日	4/5（水）	講話 「教職員への期待」 「教職員の服務」 説明 「栃木県教育振興基本計画2020　－教育ビジョンとちぎ－」 講話 「児童・生徒指導の在り方」 説明 「初任者研修の概要」		県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：栃木県教育会館
第2日	4/13（木）	講話 「学校教育目標を達成するために ～教職員評価制度を活用して～」		県立学校教員 学校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		【高等学校】 教科別分科会（1）	【特別支援学校】 講話 「本県の特別支援教育の現状」 「特別支援学校における教育」 説明 「年間の研修計画と課題研究の進め方」	
第3日	4/27（木）	講話 「教員としての心構え」		県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		【高等学校】 講話 「学習指導の在り方」 教科別分科会（2）	【特別支援学校】 講話 「学習指導要領と教育課程」 発表 「昨年度の課題研究成果発表」 講話 「個別の指導計画に基づく指導」	
第4日	5/25（木）	【高等学校】 講話 「生徒理解から始まる生徒指導」 研究協議 「生徒指導の在り方」 教科別分科会（3）	【特別支援学校】 講話 「知的障害のある子どもの教育」 「自立活動の指導の基本」 「学習指導案の作成」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

第5日	6/8（木）	説明 「社会福祉施設における研修」 講話 「福祉教育の理解」 「生涯学習」 【高等学校】 教科別分科会（4） 「課題研究の立案」 【特別支援学校】 教科別分科会（1） 「課題研究の立案」	県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第6日	6/12（月）～6/23（金）	実習 「社会福祉施設における研修」	社会福祉施設職員 会場：社会福祉施設
第7日	7/6（木）	講話 「教育関係法規（1）」 「防災教育の理解」 説明 「とちぎ海浜自然の家における宿泊研修」 【高等学校】 教科別分科会（5） 【特別支援学校】 教科別分科会（2）	宇都宮地方気象台職員 県立学校教員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第8・9・10日	7/31（月）～8/2（水）	《宿泊研修》 実習 「とちぎ海浜自然の家における宿泊研修」	総合教育センター所長 とちぎ海浜自然の家職員 総合教育センター職員 会場：とちぎ海浜自然の家
第11日	夏　季 休業中	《ｅラーニング研修》 ｅラーニング 「教育の情報化」 【高等学校】 ｅラーニング 「キャリア教育の理解」 【特別支援学校】 ｅラーニング 「自立活動の指導」	総合教育センター職員 会場：初任者の勤務校
第12日	6月～12月	選択研修 最終ページをお読みください。	各研修担当者 会場：各研修場所
第13日	9/7（木）	【高等学校】 教科別分科会（6） 【特別支援学校】 教科別分科会（3） 「課題研究の経過報告①」 講話 「カウンセリング・マインド」 演習 「カウンセリングの基礎」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第14日	9/21（木）	演習 「教育関係法規（2）」 講話 「教員のためのメンタルヘルス」 【高等学校】 教科別分科会（7） 【特別支援学校】 教科別分科会（4） 「課題研究の経過報告②」	医療関係者 県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

第15日		《指導主事訪問》		学校教育課職員 特別支援教育室職員 会場：初任者の勤務校
第16日	10/5（木）・10/19（木）・10/26（木）のいずれか	【高等学校】 教科別分科会（8） 学校会場における研究授業	【特別支援学校】 教科別分科会（5） 学校会場における研究授業	県立学校教員 学校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：高等学校又は特別支援学校
第17日	11/2（木）	【高等学校】 教科別分科会（9） 「課題研究中間報告」	【特別支援学校】 教科別分科会（6） 「課題研究中間報告①」	県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第18日	11/16（木）	講話 「いじめへの対応」 【高等学校】 研究協議 「いじめへの対応」 教科別分科会（10）	【特別支援学校】 教科別分科会（7） 「課題研究中間報告②」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第19日	12/14（木）	講話 「人権教育の実践」 【高等学校】 講話 「特別支援教育の理解」 「特別活動の指導の在り方」 教科別分科会（11）	【特別支援学校】 講話 「保護者との連携」 教科別分科会（8）	県立学校教員 総務課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第20日	1/11（木）	【高等学校】 教科別分科会（12） 「課題研究成果発表」	【特別支援学校】 教科別分科会（9） 「課題研究成果発表」	県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第21日	2/1（木）	【高等学校】 パネルディスカッション 「私のホームルーム経営」 研究協議 「教師としてこれから取り組むべきこと」 講話 「閉講に当たって」	【特別支援学校】 発表・研究協議 「1年間を振り返って」 研究協議 「教師としてこれから取り組むべきこと」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・第6日、第16日の期日及び会場は、追って通知します。

新規採用養護教諭研修

1　目　的　養護教諭の基礎的及び専門的知識・技能の向上を図り、実践的指導力と使命感を養う。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
4　対　象　新規採用養護教諭
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分		期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日		4/5（水）	講話 「教職員への期待」 「教職員の服務」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2020　ー教育ビジョンとちぎー」 講話 「児童・生徒指導の在り方」 説明 「新規採用養護教諭研修について」	県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：栃木県教育会館
第2日		4/28（金）	講話 「学校保健行政と養護教諭」 「健康診断と疾病管理」 「感染症の予防と対応」 説明 「課題研究の進め方」	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日		6/12（月）	講話 「保健教育」 「性に関する指導及び薬物乱用防止教育について」 講話・演習 「学校保健計画と保健室経営計画」 講話 「健康観察及び健康相談、保健指導について」	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第4日	小・中	6月 別途計画	≪教育事務所研修≫ 「先輩が行う授業の参観」 （教育事務所の別途計画）	小・中学校教員 市町教委職員 教育事務所職員 会場：教育事務所の指定する会場
	高・特	6/20（火）	≪学校会場研修≫ 授業参観・研究協議 「授業中における保健室利用と緊急時の対応」 保健室参観 「保健室経営の実務」 講話・研究協議 「保健指導の実際」	県立学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：県立学校

第 5 日	7/7 (金)	研究協議 「課題研究計画の検討」 講話 「人権教育の実践」 「災害共済給付状況を活用した学校事故防止」 説明 「宿泊研修に関する事前研修」	日本スポーツ振興センター職員 小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 6 日	7/27 (木)	講話 「学校における安全教育の充実」 講話・実習 「学校環境・衛生活動における諸検査」 講話 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導－歯科－」	医療関係者 学校教育課職員 会場：総合教育センター
第 7 ～ 9 日	7/31 (月) ～ 8/2 (水)	≪宿泊研修≫ 実習 「とちぎ海浜自然の家における宿泊研修」	とちぎ海浜自然の家職員 総合教育センター職員 会場：とちぎ海浜自然の家
第 10 日	8/17 (木)	講話 「教育関係法規」 「児童生徒理解とカウンセリング・マインド」 演習 「カウンセリングの基礎」 講話 「特別支援教育の理解」	宇都宮市教育センター職員 教職員課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 11 日	10/17 (火)	≪学校会場研修≫ 授業参観・研究協議 「保健指導（保健学習）について」 保健室参観 「保健室経営の実務」 講話・研究協議 「保健組織活動について」	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：小・中学校
第 12 日	10/30 (月)	研究協議 「課題研究中間報告の検討」 講話・実習 「救急処置（心肺蘇生法を中心に）」	消防署職員 小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 13 日	11/16 (木)	講話・研究協議 「いじめ・不登校等の理解と対応」 講話 「情報モラル」 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導 －整形外科－」	医療関係者 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 14 日	1/18 (木)	発表・研究協議 「課題研究の成果発表」 説明 「２年目に向けて」 講話 「閉講に当たって」	小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　（小・中学校）

・第４日の期日及び会場については、各教育事務所から追って通知されます。

・第 11 日の会場については、追って連絡します。

（高等学校、特別支援学校）

・第４日、第 11 日の会場については、追って連絡します。

新規採用学校栄養職員研修

1　目　的　学校栄養職員としての基礎的及び専門的知識・技能の向上を図り、その職務を遂行する上で必要な力量と使命感を養う。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
4　対　象　新規採用学校栄養職員
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	4/5（水）	講話 「教職員への期待」 「教職員の服務」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2020－教育ビジョンとちぎー」 講話 「児童・生徒指導の在り方」 「人権教育の実践」 説明 「新規採用学校栄養職員研修について」	県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場:栃木県教育会館
第2日	4/28（金）	講話 「食に関する指導について」 「新規採用学校栄養職員に望むこと」 「学校給食の役割」 「調理従事者への衛生管理指導」 説明 「課題研究の進め方」	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場:総合教育センター
第3日	5/9（火）	講話 「学校職員の服務と勤務」 講話・演習 「職場におけるよりよい人間関係を築くために」 講話 「学校給食の衛生管理」 「児童生徒理解」 「情報モラル」	教職員課職員 県生活衛生課職員 総合教育センター職員 会場:総合教育センター
第4日	6/16（金）	講話 「授業への参画（1）」 「特別支援学校における学校給食」 「学校給食管理と給食業務」 発表・研究協議 「課題研究計画の検討」	県立学校教員 小・中学校教員 総合教育センター職員 会場:総合教育センター
第5日	7/7（金）	見学 「衛生管理の実際」 講話 「共同調理場の管理･運営」 「衛生管理の実際」 研究協議 「学校給食を生きた教材とするために」 「衛生管理と栄養管理の充実を目指した学校給食」	共同調理場長 小・中学校教員 健康福利課職員 会場:指定する調理場

第 6 日	8/17 (木)	講話・演習 「年間献立計画と献立作成の工夫」 講話 「児童生徒理解とカウンセリング・マインド」 演習 「カウンセリングの基礎」 講話 「健康教育における食育・学校給食」	小･中学校教員 健康福利課職員 宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員 会場:総合教育センター
第 7 日	9/28 (木)	講話・実習 「調理技術の向上」 講話 「家庭と連携した食育の推進」 講話・研究協議 「食生活に関する個別指導」	民間企業関係者 小・中学校教員 会場:総合教育センター
第 8 日	10/2 (月)	講話・見学 「本校の食に関する指導について」 参観・授業研究 「栄養教諭による授業」 給食の配膳等見学	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場:指定する学校会場
第 9 日	11/13 (月)	講話 「食に関する指導に係る年間指導計画の充実」 研究協議 「学校栄養職員が参画した授業」 発表・研究協議 「課題研究の中間報告」 講話 「授業への参画（2）」	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場:総合教育センター
第 10 日	2/8 (木)	講話 「本県の食育の現状と課題」 「これからの学校栄養職員に期待すること」 発表・研究協議 「課題研究の成果発表」 講話 「学校栄養職員２年目に向けて」 「閉講に当たって」	小・中学校教員 農政課職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場:総合教育センター

付　記　・第５日と第８日の会場については、追って通知します。
・持参物　食に関する指導の手引 －第一次改訂版－　平成 22 年３月　文部科学省

【210226】

教職２年目研修（高等学校、特別支援学校）

１　目　的　教職２年目の段階に即応した教員としての資質の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　高等学校、特別支援学校
４　対　象　教職２年目に該当する教員
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

<table>
<tr><th>区分</th><th>期日</th><th>研修内容</th><th>講師・助言者等／会場</th></tr>
<tr><td rowspan="2">第
１
日</td><td rowspan="2">６/15
(木)</td><td>講話
「児童生徒への適切な指導・支援のために
～かかわりの基本～」
講話・演習
「児童生徒への適切な指導・支援のために
～かかわりの実際～」
演習
「児童生徒への適切な指導・支援のために
～よりよいかかわりのために～」

【高等学校】
講話
「アクティブ・ラーニングの視点を取り入れた授業改善」
教科別分科会
「教科指導の工夫と改善」

【特別支援学校】
講話
「教科の系統性を踏まえた指導」
特別支援学校分科会
「学習指導の工夫と改善」</td><td>学校教育課職員
特別支援教育室職員
総合教育センター職員

会場：総合教育センター</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">第
２
日</td><td rowspan="2">10/10
(火)</td><td>講話・演習
「児童生徒への適切な指導・支援のために
～問題行動等への対応～」
「児童生徒への適切な指導・支援のために
～保護者と連携するために～」
研究協議
「児童生徒への適切な指導・支援のために
～よりよいかかわりのために～」
講話
「学び続ける教員であるために」</td><td>総合教育センター職員</td></tr>
<tr><td>持参物　研究協議資料</td><td>会場：総合教育センター</td></tr>
</table>

養護教諭２年目研修

1　目　的　２年目の段階に即応した養護教諭としての資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
4　対　象　２年目に該当する養護教諭
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分		期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日		６/22（木）	講話 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～かかわりの基本～」 講話・演習 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～かかわりの実際～」 演習 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～よりよいかかわりのために～」 講話・演習 「保健室経営の評価・改善」 研究協議 「養護教諭２年目を迎えて」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	高・特	10/10（火）	講話・演習 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～問題行動等への対応～」 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～保護者と連携するために～」 研究協議 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～よりよいかかわりのために～」 講話 「学び続ける教員であるために」	総合教育センター職員
	中	10/27（金）	講話・演習 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～問題行動等への対応～」 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～保護者と連携するために～」 研究協議 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～よりよいかかわりのために～」 演習 「教職員５年目へのビジョン」	
	小	10/31（火）	持参物　研究協議資料	会場：総合教育センター

学校栄養職員２年目研修

1　目　的　２年目の段階に即応した学校栄養職員としての資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
4　対　象　２年目に該当する学校栄養職員
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	6/22（木）	講話 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～かかわりの基本～」 講話・演習 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～かかわりの実際～」 演習 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～よりよいかかわりのために～」 講話 「２年目学校栄養職員への期待」 講話・研究協議 「学校給食の栄養管理・衛生管理について」	健康福利課職員 総合教育センター職員
		持参物　食に関する指導の手引 －第一次改訂版－ 平成 22 年３月　文部科学省	会場：総合教育センター
第２日	10/27（金）	講話・演習 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～問題行動等への対応～」 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～保護者と連携するために～」 研究協議 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～よりよいかかわりのために～」 演習 「教職員５年目へのビジョン」	総合教育センター職員
		持参物　研究協議資料	会場：総合教育センター

教職２～５年目研修（高等学校、特別支援学校）
【教職５年目に該当する教員対象】

1　目　的　教職５年目の段階に即応した教育に関する知識・技能・態度等を身に付けるために、教職２年目より計画的かつ主体的に教員としての資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　高等学校、特別支援学校
4　対　象　教職５年目に該当する教員
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

<table>
<tr><th>区分</th><th colspan="2">期日</th><th>研　修　内　容</th><th>講師・助言者等／会場</th></tr>
<tr><td>第１日</td><td>２年目</td><td>受講済</td><td>【高等学校】
講話、研究協議

【特別支援学校】
講話、研究協議、実践発表</td><td>特別支援学校教員
総合教育センター職員

会場：総合教育センター</td></tr>
<tr><td>第２日</td><td>２～４年目</td><td>受講済</td><td>選択研修
平成27年度より選択研修の選定要件に「⑥社会教育施設」を追加しました。詳しくは、最終ページの「選択研修について」を御確認ください。</td><td>各研修担当者

会場：各研修場所</td></tr>
<tr><td rowspan="2">第３日</td><td rowspan="3">５年目</td><td rowspan="2">6/9
(金)</td><td>講話
「５年目教員への期待」
「人権感覚を磨く教育活動の展開」

【高等学校】
研究協議
「ホームルーム経営の実際」
＜教科別分科会＞
研究協議
「教科指導の在り方（２）」

【特別支援学校】
講話「本県における特別支援教育の充実」
実践発表「学習指導の実際」
研究協議
「学習指導の在り方（１）」</td><td>総合教育センター所長
県立学校教員
学校教育課職員
特別支援教育室職員
総合教育センター職員</td></tr>
<tr><td>持参物　選択研修報告書（様式３）
学業指導の充実に向けて（高等学校の受講者）</td><td>会場：総合教育センター</td></tr>
<tr><td rowspan="2">第４日</td><td>11/10
(金)</td><td>【高等学校】
研究授業・授業研究
研究協議
「教科指導の在り方（３）」「自主研修の成果発表」

持参物
自主研修の目標（様式１）
自主研修年度別計画書（報告書）（様式２）（４年分）</td><td>学校教育課職員
総合教育センター職員

会場:県立高等学校</td></tr>
<tr><td>11/10
(金)
・
11/14
(火)
・
11/27
(月)
のいずれか</td><td>【特別支援学校】
研究授業・授業研究
研究協議
「学習指導の在り方（２）」「自主研修の成果発表」

持参物
自主研修の目標（様式１）
自主研修年度別計画書（報告書）（様式２）（４年分）</td><td>特別支援教育室職員
総合教育センター職員

会場：県立特別支援学校</td></tr>
</table>

付　記　・第４日の期日及び会場は追って通知します。

養護教諭２～５年目研修
【５年目に該当する養護教諭対象】

1　目　的　養護教諭５年目の段階に即応した知識・技能・態度を身につけるために、２年目より計画的かつ主体的に養護教諭としての資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
4　対　象　５年目に該当する養護教諭
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	２年目	メンタルヘルス 自主研修の計画発表 持参物　「自主研修の目標」（様式１） 「自主研修年度別計画書」（様式２）	大学等職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	２～４年目	選択研修 平成27年度より選択研修の選定要件に「⑥社会教育施設」を追加しました。詳しくは、最終ページの「選択研修について」を御確認ください。	各研修担当者 会場：各研修場所
第３日	６/９（金）	講話 「５年目教職員への期待」 講話・演習 「保健室経営の課題と対応」 講話 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 講話・研究協議 「学校における緊急時の対応について」 持参物　選択研修報告書（様式３）	総合教育センター所長 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第４日	11/17（金）	講話 「保健学習指導の進め方」 講話・研究協議 「啓発教材の効果的な活用」 研究協議 「自主研修の成果発表」 持参物　自主研修の目標（様式１） 自主研修年度別報告書（様式２）（４年分）	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

学校栄養職員２～５年目研修
【５年目に該当する学校栄養職員対象】

1　目　的　学校栄養職員５年目の段階に即応した知識・技能・態度を身に付けるために、２年目より計画的かつ主体的に学校栄養職員としての資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
4　対　象　５年目に該当する学校栄養職員
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	２年目	学校給食の栄養管理・衛生管理 自主研修計画の発表 持参物　「自主研修の目標」 「自主研修年度別計画書（報告書）」 食に関する指導の手引　－第一次改訂版－ 平成22年３月　文部科学省	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	２～４年目	選択研修 平成27年度より選択研修の選定要件に「⑥社会教育施設」を追加しました。詳しくは、最終ページの「選択研修について」を御確認ください。	各研修担当者 会場：各研修場所
第３日	9/11（月）	講話 「５年目教職員への期待」 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 講話・研究協議 「５年目学校栄養職員に求められるもの」 「食に関する指導について」 持参物　選択研修報告書（様式３） 食に関する指導の手引　－第一次改訂版－ 平成22年３月　文部科学省	総合教育センター所長 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第４日	11/17（金）	発表・研究協議 「自主研修の成果発表」 講話・研究協議 「学校給食の管理について」 講話 「10年目に向けて」 持参物　自主研修の目標（様式１） 自主研修年度別計画書（報告書）（４年分） 食に関する指導の手引　－第一次改訂版－ 平成22年３月　文部科学省	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

中堅教諭等資質向上研修（高等学校、特別支援学校）

1　目　的　中堅教諭に即応した教育に関する知識・技能・態度等を身に付け、教員としての資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　高等学校、特別支援学校
4　対　象　教職 10 年目に該当する教員
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	5/22（月）	講話 「中堅教職員に向けて」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2020　－教育ビジョンとちぎー」 研修オリエンテーション 講話 「学校組織マネジメントの理解」	総合教育センター所長 総務課職員 学校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 教科別分科会 「教科指導の工夫・改善Ⅰ」 【特別支援学校】 教科別分科会 「学習指導の工夫・改善Ⅰ」	
		持参物　栃木県教育振興基本計画 2020－教育ビジョンとちぎー	会場：総合教育センター
第2日	6月中	公開授業Ａ 課題研究テーマ設定	所属校の教員 会場：所属校
第3日	7/24（月）	講話・演習 「教育関係法規」	教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 講話 「発達障害のある生徒への支援」 教科別分科会 「教科指導の工夫・改善Ⅱ」 【特別支援学校】 教科別分科会 「学習指導の工夫・改善Ⅱ」	
			会場：総合教育センター
第4日	7/28（金）	講話 「教員のためのメンタルヘルス」 「児童・生徒指導の意義とその在り方」 児童・生徒指導、学級・ホームルーム経営に関するコース選択による研修 Ａコース 「保護者理解　～“気になる保護者”とのつながりを求めて～」 Ｂコース 「生徒理解　～思春期・青年期の特徴をふまえて～」 Ｃコース 「いじめの理解と対応 ～いじめのない明るい学級・ホームルームを目指して～」	医療関係者 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第5日	8/8（火）	【高等学校】 教科別分科会 「教科指導の工夫・改善Ⅲ」 【特別支援学校】 教科別分科会 「学習指導の工夫・改善Ⅲ」	学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

<table>
<tr><td>第
6
日</td><td>夏季休業中</td><td colspan="2">社会体験等研修
下記の中から一つ選択
〇福祉施設体験
〇民間企業体験
〇生涯学習関連施設体験
〇ボランティア活動体験</td><td>各研修先担当者
会場：各研修場所</td></tr>
<tr><td>第
7
日</td><td>10/6
(金)</td><td colspan="2">講話
「人権を尊重した教育活動の展開」</td><td rowspan="2">県立学校教員
総務課職員
学校教育課職員
総合教育センター職員
会場：総合教育センター</td></tr>
<tr><td>【高等学校】
教科別分科会
「教科指導の工夫・改善Ⅳ」</td><td>【特別支援学校】
講話
「特別支援学校における
子ども理解」
教科別分科会
「学習指導の工夫・改善Ⅳ」</td></tr>
<tr><td>第
8
日</td><td>9月
～
12月</td><td colspan="2">異校種体験研修</td><td>各学校職員
会場：各研修場所</td></tr>
<tr><td>第
9
日</td><td>6月
～
12月</td><td colspan="2">選択研修
最終ページをお読みください。</td><td>各研修担当者
会場：各研修場所</td></tr>
<tr><td rowspan="2">第
10
日</td><td rowspan="2">1/5
(金)</td><td>【高等学校】
教科別分科会
「教科指導の工夫・改善Ⅴ」</td><td>【特別支援学校】
教科別分科会
「学習指導の工夫・改善Ⅴ」</td><td rowspan="2">有識者
学校教育課職員
総合教育センター職員
会場：総合教育センター</td></tr>
<tr><td colspan="2">講話
「ミドルリーダーに期待すること」</td></tr>
</table>

中堅養護教諭資質向上研修

1　目　的　中堅養護教諭に対して、個々の能力、適性等に応じて研修を実施することにより、専門性の一層の充実を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
4　対　象　10 年目に該当する養護教諭
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	5/22（月）	講話 「中堅教職員に向けて」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2020　－教育ビジョンとちぎー」 「中堅養護教諭資質向上研修について」 講話 「課題研究について～マネジメントの視点から～」 「教職員に対するメンタルヘルス」	医療関係者 総合教育センター所長 総務課職員 総合教育センター職員
		持参物　栃木県教育振興基本計画 2020－教育ビジョンとちぎー	会場：総合教育センター
第2日	7/3（月）	研究協議 「課題研究計画の検討」 講話 「人権教育の推進」 講話・研究協議 「保健室経営の課題と対応」	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	7/25（火）	講話 「健康の保持増進と健康教育」 研究協議・演習 「保健学習・保健指導の進め方」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第4日	8/9（水）	講話・研究協議 「子どものこころを支える健康相談と連携の在り方」 講話・実習 「救急処置（心肺蘇生法を中心に）」	大学等職員 消防署職員 会場：総合教育センター
第5日	夏季休業中	社会体験等研修 次の中から一つ選択 ○福祉施設体験 ○民間企業体験 ○生涯学習関連施設体験 ○ボランティア活動体験	各研修先担当者 会場：各研修場所
第6日	10/20（金）	研究協議 「課題研究中間報告の検討」 講話・研究協議 「心身の健康に関わる危機管理（救急体制の充実）」 講話 「特別支援教育の理解」	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

第 7 日	11/16 （木）	講話・研究協議 「いじめ・不登校等の理解と対応」 講話 「情報モラル」 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導 ー整形外科ー」	医療関係者 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 8 日	1/5 （金）	発表・研究協議 「課題研究の成果発表」 講話 「20 年目に向けて」 「ミドルリーダーに期待すること」	有識者 小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

教職 20 年目研修 （高等学校、 特別支援学校）

1　目　的　教職 20 年目の段階に即応した広い視点からの教員としての在り方について考え、学校におけるミドルリーダーとして活躍できる資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　高等学校、特別支援学校
4　対　象　教職 20 年目に該当する教諭及び養護教諭等。ただし教職 20 年目未満であっても、本年度中に 50 歳になる者を含む。
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	5/29（月）	講話 「20 年目教職員への期待」 【高等学校】 講話 「本県高校教育の課題と今後の方向性」 「特別支援教育の推進」 【特別支援学校】 講話 「本県特別支援教育の課題と今後の方向性」 講話・演習 「ミドルリーダーに必要な学校組織マネジメント ～学校組織の活性化に向けて～」	総合教育センター所長 学校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	6/27（火）	講話 「学校における人権教育」 「教職員のメンタルヘルス」 研究協議 「校内実践研修計画　～学校組織の活性化に向けて～」	大学等職員 総務課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	7月～12 月	校内実践研修 「学校組織の活性化に向けて」	各勤務校教職員 会場：受講者の勤務校
第4日	12/4（月）	講話・演習 「教育関係法規」 研究協議 「校内実践研修報告　～学校組織の活性化に向けて～」	教職員課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

新任免許外教科担任研修 （中学校） 国語科

１　目　的　免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　中学校、義務教育学校、特別支援学校
４　対　象　（１）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～④に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
④国語科の書写のみを担当している者
（２）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（３）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（４）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	5/15（月）	講話・研究協議 「国語科指導の基礎・基本」 講話・演習 「国語科の教材研究と授業の進め方（１）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	5/29（月）	講話 「国語科の評価の在り方」 講話・演習 「国語科の教材研究と授業の進め方（２）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・持参物　中学校学習指導要領解説　国語編　平成 20 年９月　文部科学省
使用している教科書、副教材、年間指導計画

新任免許外教科担任研修（中学校）社会科

1　目　的　免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　中学校、義務教育学校、特別支援学校
4　対　象　（1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	5/15（月）	研究協議 「社会科指導上の諸問題」 講話 「社会科教育の在り方」 演習 「授業の組み立て方と指導法（1）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	5/29（月）	講話・演習 「授業の組み立て方と指導法（2）」 研究協議 「授業実践に向けて」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・持参物　中学校学習指導要領解説　社会編　平成20年9月　文部科学省
使用している教科書、地図帳、資料集、年間指導計画

新任免許外教科担任研修（中学校）数学科

１　目　的　免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　中学校、義務教育学校、特別支援学校
４　対　象　（１）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（２）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（３）該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
（４）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	5/15（月）	講話・研究協議 「数学科教育の在り方と指導上の諸課題」 講話・演習 「学習指導の実際」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	5/29（月）	講話・研究協議 「数学科の指導と評価の在り方」 講話・演習 「数学科の授業の進め方」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・持参物　中学校学習指導要領解説　数学編　平成20年９月　文部科学省
使用している教科書、年間指導計画

新任免許外教科担任研修（中学校）理科

１　目　的　免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　中学校、義務教育学校、特別支援学校
４　対　象　（１）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（２）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（３）該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
（４）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	５/15（月）	講話 「理科教育の指導内容と指導上の留意事項」 講話・実験 「実験観察器具の基本操作」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	５/29（月）	講話 「授業の工夫と評価の在り方」 講話・実験 「該当学年の第１分野における観察・実験の基礎」 「該当学年の第２分野における観察・実験の基礎」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・持参物　中学校学習指導要領解説　理科編　平成20年９月　文部科学省
使用している教科書、白衣

新任免許外教科担任研修（中学校）音楽科

１　目　的　免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　中学校、義務教育学校、特別支援学校
４　対　象　（１）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（２）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（３）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（４）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	5/15（月）	講話・研究協議 「学習指導要領に基づく音楽科教育の指導内容と指導上の留意点」 講話・実技・演習 「音楽科の指導の在り方と教材研究（１）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	5/29（月）	講話 「音楽科における評価の在り方」 実践発表・研究協議 「授業実践に学ぶ」 講話・実技・演習 「音楽科の指導の在り方と教材研究（２）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・持参物　中学校学習指導要領解説　音楽編　平成 20 年９月　文部科学省
使用している教科書、年間指導計画

新任免許外教科担任研修（中学校） 美術科

１　目　的　免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　中学校、義務教育学校、特別支援学校
４　対　象　（１）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（２）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（３）該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
（４）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	5/23（火）	研究協議 「美術科指導上の諸問題」 講話・研究協議 「美術科教育の指導と評価」 講話・実技 「美術科教育の指導法（１）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	5/29（月）	講話・実技 「美術科教育の指導法（２）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・持参物　中学校学習指導要領解説　美術編　平成20年９月　文部科学省
使用している教科書、指導書、副読本（資料集）、年間指導計画
汚れても構わない服装（白衣や運動着等）

新任免許外教科担任研修（中学校）保健体育科

１　目　的　免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　中学校、義務教育学校、特別支援学校
４　対　象　（１）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～④に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
④保健体育科の保健分野のみを担当している者
（２）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（３）該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
（４）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	5/15（月）	講話 「保健体育科の指導内容と指導上の留意点」 実技・講話 「体育実技指導の在り方（１）」 「体育実技指導の在り方（２）」 研究協議 「当面する保健体育科指導上の問題点」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	5/29（月）	講話 「保健体育科における評価の在り方」 実技・講話 「体育実技指導の在り方（３）」 講話・演習 「保健分野の指導法」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・持参物　中学校学習指導要領解説　保健体育編　平成20年９月　文部科学省
使用している教科書（保健）、副読本、年間指導計画
運動着、体育館シューズ

新任免許外教科担任研修（中学校）技術・家庭科（技術分野）

１　目　的　免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　中学校、義務教育学校、特別支援学校
４　対　象　（１）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（２）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（３）該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
（４）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	5/15（月）	研究協議 「技術・家庭科（技術分野）指導上の諸問題」 講話・実習 「技術・家庭科（技術分野）の指導法（１）」	学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	5/29（月）	講話・実習 「技術・家庭科（技術分野）の指導法（２）」 研究協議 「今後の授業実践についての課題」	学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・持参物　中学校学習指導要領解説　技術・家庭編　平成20年９月　文部科学省
使用している教科書、副読本（資料集）、年間指導計画、作業着

新任免許外教科担任研修（中学校）技術・家庭科（家庭分野）

1　目　的　免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　中学校、義務教育学校、特別支援学校
4　対　象　（1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	5/19（金）	講話・研究協議 「技術・家庭科（家庭分野）の指導内容と指導上の諸課題」 講話・演習 「消費生活に関する指導法」 講話・実習 「生活の自立と衣食住に関する指導法（1）」	中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	6/5（月）	講話 「技術・家庭科（家庭分野）の指導と評価」 講話・実習 「生活の自立と衣食住に関する指導法（2）」 講話・演習 「家族と家庭生活に関する指導法」	中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・持参物　中学校学習指導要領解説　技術・家庭編　平成20年9月　文部科学省
使用している教科書、年間指導計画、実習衣

新任免許外教科担任研修 （中学校） 外国語科 （英語）

1　目　的　免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　中学校、義務教育学校、特別支援学校
4　対　象　（1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	5/15（月）	講話 「外国語科（英語）指導の基礎・基本」 研究協議 「外国語科（英語）指導上の諸問題」 演習 「外国語科（英語）の授業の在り方」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	5/29（月）	研究協議 「外国語科（英語）の授業の進め方」 講話・演習 「外国語科（英語）の指導と評価の在り方」 「４技能（聞くこと・話すこと・読むこと・書くこと）の指導」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・持参物　中学校学習指導要領解説　外国語編　平成20年９月　文部科学省
使用している教科書、指導書、解説書、年間指導計画

産業教育基礎技術研修〔農業科〕

1　目　的　産業教育の在り方及び専門科目の基礎的・基本的内容の指導法について理解を深め、産業教育担当教員としての資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　高等学校
4　対　象　教職３年目に該当する農業科の担当教員
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	6/26（月）	講話・研究協議 「農業科指導上の諸課題」 「各校の放射性物質対策」 講話・実習 「放射性物質に関する指導法」	知事部局職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター及び農業試験場
第2日	9/26（火）	講話 「農薬に関する指導法」 講話・実習 「肥料に関する指導法」	知事部局職員 会場：総合教育センター及び農業試験場

産業教育基礎技術研修〔工業科〕

1　目　的　産業教育の在り方及び専門科目の基礎的・基本的内容の指導法について理解を深め、産業教育担当教員としての資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　高等学校
4　対　象　教職３年目に該当する工業科の担当教員
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	6/26（月）	講話 「実習における安全指導の在り方」 講話・実習 「金属加工の指導法」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	9/26（火）	講話 「工業科教育の現状と課題」 講話・実習 「電気工事の指導法」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

産業教育基礎技術研修〔商業科〕

1　目　的　産業教育の在り方及び専門科目の基礎的・基本的内容の指導法について理解を深め、産業教育担当教員としての資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　高等学校
4　対　象　教職３年目に該当する商業科の担当教員
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	6/26（月）	講話・演習 「『総合実践』における実務処理の指導法」 「ビジネス情報分野における指導法」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	9/26（火）	講話・演習 「会計分野における指導法」 「マーケティング分野における指導法」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

【221446】

産業教育基礎技術研修〔家庭科〕

1　目　的　産業教育の在り方及び専門科目の基礎的・基本的内容の指導法について理解を深め、産業教育担当教員としての資質の向上を図る。

2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）

3　校　種　高等学校

4　対　象　教職３年目に該当する家庭科の担当教員

5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）

6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	6/26（月）	研究協議 「家庭科教育の充実に向けて」 講話・演習 「消費生活・環境分野の指導法」 講話・実習 「被服分野の指導法」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	9/26（火）	講話・実習 「食物分野の指導法」 講話・演習 「保育分野の指導法」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

理科・基礎実験研修（高等学校）

1　目　的　基礎的・基本的な観察・実験の技術を習得し、観察・実験の計画や実施上の留意点、指導の在り方についての理解を深め、理科担当教員としての資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　高等学校
4　対　象　教職３年目に該当する理科の担当教員
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	6/13(火)	講話・実習 「物理分野の基礎的実験の指導法」 研究協議 「観察・実験の指導の在り方①」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	8/4(金)	講話・実習 「化学分野の基礎的実験の指導法」 研究協議 「観察・実験の指導の在り方②」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	11/24(金)	講話・実習 「生物分野の基礎的実験の指導法」 研究協議 「観察・実験の指導の在り方③」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

英語授業力向上研修

1　目　的　小・中・高等学校の各学校における英語教育の充実のため、外国語活動担当教員及び英語科担当教員の英語力の強化と授業力の向上を目指す。

2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）

3　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校

4　対　象　小学校の教員（外国語活動担当教員含む）、中学校及び高等学校の英語科担当教員

※本研修は、平成 27 年度から５年間で実施する。小学校においては学校悉皆とし、各校２名が受講する。中学校、高等学校においては個人悉皆とし、各校の英語科担当教員全員が受講する。

※平成 25、26 年度英語授業力向上研修（高）及び平成 26 年度英語授業力向上研修（中）を受講した者も対象とする。なお、初任者研修を受講している者、免許外で担当している者を除く。

（表中の数字は平成 29 年度の割当人数）

	河　内	上都賀	芳　賀	下都賀	塩谷南那須	那　須	安足	小計	合計
小学校	35	25	15	40	14	19	25	173	399
中学校	30	17	10	25	15	17	17	131	
県立中学校	宇東附中、佐附中、矢東附中							3	
高等学校	２名受講する学校 宇　高、宇南高、宇北高、宇清高、宇女高、宇中女高、白楊高、宇工高、宇商高、鹿　高、今　高、上　高、石　高、小　高、小城高、栃　高、栃女高、学悠館（定）、翔南高、壬　高、佐　高、佐東高、足南高、清風高、真　高、真女高、茂　高、烏　高、大　高、大女高、黒　高、黒南高、矢東高、さくら高 １名受講する学校 宇東高、宇商高（定）、鹿東高、鹿南高、鹿商工高、明峰高、小南高、小西高、北桜高、栃農高、栃工高、栃商高、松桜高、足　高、足女高、足工高、真高（定）、北陵高、真工高、芳星高、黒羽高、那拓高、清峰高、那　高							92	

5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）

6　研修内容等

区分	期日		研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	小	5/26（金）	講話・演習１ 「絵本の活用」 講話・演習２ 「教室英語」 講話・演習３ 「単語や表現の学習（1）」	小・中・県立学校教員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
	中	6/5（月）	講話・演習１ 「『話すこと』に係る言語活動」 講話・演習２ 「教室英語」 講話・演習３ 「自己関連性」	
	高	5/23（火）	講話・演習１ 「『話すこと』に係る言語活動」 講話・演習２ 「教室英語」 講話・演習３ 「自己関連性」	

<table>
<tr><td rowspan="3">第
2
日</td><td>小</td><td>6/2
(金)</td><td>講話・演習３
「単語や表現の学習（２）」
講話・演習４
「ＡＬＴとの打合せ」
講話・演習５
「アルファベットの音」
講話・演習６
「歌の活用（１）」</td><td rowspan="3">小・中・県立学校教員
教育事務所職員
総合教育センター職員</td></tr>
<tr><td>中</td><td>6/22
(木)</td><td>講話・演習４
「語い・表現に係る言語活動」
講話・演習５
「『書くこと』に係る言語活動」
講話・演習６
「『読むこと』に係る言語活動」
持参物　主に担当している学年の教科書</td></tr>
<tr><td>高</td><td>6/20
(火)</td><td>講話・演習４
「語い・表現に係る言語活動」
講話・演習５
「『書くこと』に係る言語活動」
講話・演習６
「『読むこと』に係る言語活動」
持参物　コミュニケーション英語Ⅰ Ⅱ Ⅲの教科書</td><td>会場：総合教育センター</td></tr>
<tr><td rowspan="3">第
3
日</td><td>小</td><td>6/23
(金)</td><td>講話・演習６
「歌の活用（２）」
講話・演習７
「授業指導案の作成」
講話・演習８
「他教科等と関連した内容を取り入れた活動」
講話
「現在、求められている外国語活動」</td><td rowspan="3">小・中・県立学校教員
学校教育課職員
教育事務所職員
総合教育センター職員</td></tr>
<tr><td>中</td><td>7/10
(月)</td><td>講話・演習７
「コミュニケーションを支えるための文法」
講話・演習８
「『聞くこと』に係る言語活動」
講話
「現在、求められている授業」</td></tr>
<tr><td>高</td><td>7/7
(金)</td><td>講話・演習７
「コミュニケーションを支えるための文法」
講話・演習８
「『聞くこと』に係る言語活動」
講話
「現在、求められている授業」</td><td>会場：総合教育センター</td></tr>
</table>

ネクストステージ研修

1　目　的　今日的な教育課題について理解を深め、講話、演習、研究協議、発表を通して、学校の教育活動推進の中核的存在に求められる資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
4　対　象　学校における教育活動推進の中心的立場にある教職員
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	6/30（金）	講話 「これからの教職員に求められるもの」 「本県の学校教育に求められるもの」 「栃木県教育振興基本計画2020　－教育ビジョンとちぎー」 研修ガイダンス 研究協議 「特色ある教育の展開に向けて（1）」	総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物　栃木県教育振興基本計画2020　－教育ビジョンとちぎー	会場：総合教育センター
第2日	8/7（月）	講話・演習 「課題解決の方策を探るための論理的思考法」 研究協議 「特色ある教育の展開に向けて（2）」	民間企業関係者 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	9/22（金）	講話・演習 「学校組織マネジメント」 研究協議 「特色ある教育の展開に向けて（3）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第4日	10/23（月）	講話 「ミドルリーダーに求められるもの」 研究協議 「特色ある教育の展開に向けて（4）」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第5日	11/20（月）	発表 「特色ある教育の展開に向けて（5）」 研究協議 「特色ある教育の展開に向けて（6）」 講話 「ネクストステージ研修受講者への期待」	総合教育センター所長 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・第２日の講話・演習「課題解決の方策を探るための論理的思考法」の講師は、株式会社ＨＲインスティテュート取締役チーフコンサルタント　三坂　健氏を予定しています。
・第４日の講話「ミドルリーダーに求められるもの」の講師は、宇都宮大学大学院教授　松本　敏氏を予定しています。
（予定していた講師等の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

教室英語ディベート研修（高）

1　目　的　生徒のコミュニケーション能力の育成のために、授業での言語活動を更に充実させる英語ディベートの指導の在り方について理解を深め、授業力の向上を図る。

2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）

3　校　種　高等学校

4　対　象　下記の学校の英語科担当教員１人　　※本研修は、平成28年度から２年間で実施する。

宇東高、宇北高、宇女高、白楊高、宇商高、鹿東高、鹿南高、今工高、明峰高、上　高、小　高、小南高、小西高、北桜高、栃農高、栃商高、佐　高、松桜高、足　高、真　高、真工高、茂　高、烏　高、馬　高、大　高、黒羽高、那拓高、清峰高、那　高、矢東高　　計30校

5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）

6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	6/13（火）	基調講演 「本県の高等学校における英語教育の課題」 講話・演習 「充実した言語活動の実践に向けて」 講話・演習 「高度な言語活動を実践するための段階的な指導法」	民間人 県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	11/17（金）	研究協議 「実践した言語活動の成果と課題」 講話・演習 「即興型英語ディベートの実際と指導のポイント」 持参物 ・授業実践報告書	大学等職員 県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・第１日の講話・演習「高度な言語活動を実践するための段階的な指導法」講師は、スピーチ・ディベート研究所　代表　井上　敏之氏を予定しています。

・第２日の講話・演習「即興型英語ディベートの実際と指導のポイント」講師は、大阪府立大学大学院工学研究科　助教　中川　智皓氏を予定しています。

（予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

支援体制充実研修

１　目　的　児童生徒をめぐる課題(いじめ、不登校、発達障害の二次障害等)への対応を充実させるため、各学校における支援体制の整備や組織的対応の推進において中心的な役割を担う教員としての資質向上を図る。

２　主　管　総合教育センター教育相談部（℡０２８－６６５－７２１１）

３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校

４　対　象　生徒指導主事。本研修は、全校種（小・中・高・特）を対象として平成 28 年度から３年間で実施する。年度毎に学校を割振り、各学校１人に対して実施する。

（表中の数字は割当人数）

	河　内	上都賀	芳　賀	下都賀	塩谷南那須	那　須	安　足	合　計
小学校	２	１７	９	２７	１１	１６	１６	９８
中学校	１	９	５	１２	４	７	６	４４
県立中学校	宇東附中							１
高等学校	宇　高、宇　高（通）、宇南高、宇北高、宇清高、宇工高、宇商高（定）、今　高、明峰高、小城高、栃工高、学悠館高（定）、足　高、足南高、真　高(定) 真女高、芳星高、茂　高、大　高、大女高、大東高、那　高、矢　高、さくら高							２４
特別支援学校	足特校、富特校、富特鹿沼分校、今特校、国特校							５

５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）

６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	６/９（金）	講話 「児童生徒支援の考え方」 講話・演習 「コーディネーションの考え方・進め方」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	11/24（金）	実践発表 「支援体制の充実を目指して」 研究協議 「組織を生かした指導の実践」	小・中・県立学校教員 学校教育課職員 特別支援教育室職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・第１日の講話・演習「コーディネーションの考え方・進め方」の講師は、三重大学教授　瀬戸美奈子氏を予定しています。
（予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

教育相談充実研修（高等学校）

１　目　的　教育相談に関する理解を深め、各校での組織的な教育相談活動の中核的役割を担う教員としての資質の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター教育相談部（℡０２８－６６５－７２１１）
３　校　種　高等学校
４　対　象　今後各学校で教育相談活動の中心となることが求められる教諭または養護教諭。各校各課程ごとに１人に対して実施する。ただし、これまでに、教育相談指導者養成研修（高）、平成 28 年度教育相談充実研修（高）を修了した者を除く。
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	6/2（金）	講話 「教育相談の現状と課題」 「学校におけるチーム支援」 講話・演習 「ケース会議の進め方」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	9/12（火）	講話・演習 「教育相談係に求められるもの」 研究協議 「組織的な支援の充実に向けて」	県立学校教員 学校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

特別支援学校新任教員研修

1　目　的　特別支援学校における教育の在り方について理解し、教員としての資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター教育相談部（℡０２８－６６５－７２１０）
3　校　種　特別支援学校
4　対　象　（1）初めて特別支援学校に着任した教諭及び講師。ただし、本年度初任者研修を受講している者を除く。
　　（2）初めて特別支援学校に着任した養護教諭及び養護助教諭で受講を希望する者。
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日		研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	A班	5/19（金）	講話 「本県における特別支援教育の現状と課題」 「特別支援学校における教育の在り方」	特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
	B班	5/29（月）		

付　記　・研修は同じ内容で２回実施します。A、B班いずれかの日に受講してください。
　　・持参物　特別支援学校教育課程編成の手引［小学部・中学部］　栃木県教育委員会
　　特別支援学校教育課程編成の手引［高等部］　栃木県教育委員会
　　栃木県教育振興基本計画2020　ー教育ビジョンとちぎー

職業教育指導力向上研修

1　目　的　高等部卒業後の職業的自立の実現を目指した指導について、実践的な指導力の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター教育相談部（℡０２８－６６５－７２１０）
3　校　種　特別支援学校
4　対　象　高等部において職業教育を推進する教員（各校１人）。
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	7/10（月）	講話 「本県における職業教育の推進」 「就労支援の実際」 「職業教育の充実に向けて」 研究協議 「本校の職業教育の現状と課題」	障害者就業・生活支援センター職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	10/13（金）	現地研修 「就業体験の実際」 実践発表 「本校の職業教育について」	県立学校教員 会場：特別支援学校他
第3日	1/23（火）	研究協議 「生徒の主体的な取組を促す指導」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・持参物　特別支援学校教育課程編成の手引［高等部］　栃木県教育委員会

自立活動指導者研修

１　目　的　自立活動の指導に関する実践的な知識・技能の習得を図り、校内で指導的役割を担う教員としての資質の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター教育相談部（℡０２８－６６５－７２１０）
３　校　種　特別支援学校
４　対　象　自立活動の指導充実を図る上で指導的役割を担う教員（各校１人）。ただし、平成23年度以降に本研修を受講した者を除く。
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	６/19（月）	講話 「自立活動の指導の在り方」 実践発表 「自立活動の指導の実際」 研究協議 「自立活動の指導の現状と課題（１）」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	10/30（月）	研究協議 「自立活動の指導の実践（１）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第３日	２/８（木）	研究協議 「自立活動の指導の実践（２）」 「自立活動の指導の現状と課題（２）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・持参物　特別支援学校教育課程編成の手引［小学部・中学部］　栃木県教育委員会
特別支援学校教育課程編成の手引［高等部］　栃木県教育委員会

早期教育相談担当者研修

1　目　的　教育支援体制への参画についての理解を深めるとともに、校内で早期教育相談の職務を中心的に担う教員としての資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター教育相談部（℡０２８－６６５－７２１０）
3　校　種　特別支援学校
4　対　象　早期教育相談の職務を中心的に担う教員（各校１人）。
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	7/13(木)	講話 「早期からの教育支援体制について」 「早期教育相談の在り方」 研究協議 「教育支援体制への参画（1）」	県立学校教員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	12/19(火)	研究協議 「早期教育相談の実際（1）」 「教育支援体制への参画（2）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	2/15(木)	研究協議 「早期教育相談の実際（2）」 「教育支援体制への参画（3）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

校長研修 （高等学校、 特別支援学校）

1　目　的　教育改革や今日的な教育課題について総合的に理解し、これからの学校づくりの視点をとらえ、校長としての学校経営能力の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　高等学校、特別支援学校
4　対　象　校長
5　時　間　９：３０～１６：００　（受付９：００～９：３０）
6　研修内容

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/15 (月)	講話・研究協議 「教職員評価制度について」 講話 「~~学習指導要領改訂の動向について~~」 新学習指導要領について 説明 「地域連携教員について」	文部科学省職員 教職員課職員 生涯学習課職員 --- 会場：総合教育センター

付　記　・講話「~~学習指導要領改訂の動向について~~新学習指導要領について」の講師は、文部科学省職員を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。）

新任校長研修（高等学校、特別支援学校）

1　目　的　校長としての職務、今日的な教育課題、学校経営の在り方等について総合的に理解を深め、校長としての資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　高等学校、特別支援学校
4　対　象　新任校長。ただし、昨年度中に校長になった者で、この研修を受講していない者を含む。
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	4/17（月）	講話 「新任校長への期待」 「人権教育と校長の役割」 「校長の使命と職務」 説明 「障害者雇用促進法について」 講話 「学校経営に関する諸課題－指導関係－」 「学校経営に関する諸課題－服務関係－」	栃木労働局職員 県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物　教育関係職員必携28	会場：総合教育センター
第2日	6/19（月）	講話 「学校の財務と事務室との連携」 説明 「栃木県教育振興基本計画2020　－教育ビジョンとちぎ－」 講話 「学校経営ビジョンの構築」 研究協議 「学校経営上の課題とその解決に向けて」	県立学校職員 総務課職員 総合教育センター職員
		持参物　栃木県教育振興基本計画2020－教育ビジョンとちぎ－	会場：総合教育センター

教頭２年目研修（高等学校、特別支援学校）

１　目　的　管理職としての深い見識と優れたリーダーシップを高めるとともに、学校経営、学校教育管理、人事管理等に関する管理職としての実践的な資質・能力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　高等学校、特別支援学校
４　対　象　教頭経験２年目に該当する者。ただし、新任教頭研修を受講した者。
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	６/２（金）	講話 「組織的な特別支援教育」 **学校組織マネジメント７** 講話・演習 「学校運営における危機管理推進のポイント」 講話 「教職員のメンタルヘルス」	医療関係者 地方気象台職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	８/24（木）	**学校組織マネジメント８** 講話 「カリキュラム・マネジメント」 **学校組織マネジメント９** 講話・演習 「学校評価を活用した組織の活性化」 講話 「学校の財務」 **学校組織マネジメント 10** 研究協議 「学校組織マネジメント校内実践上の課題」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第３日	12/11（月）	**学校組織マネジメント 11** 発表・研究協議 「学校組織マネジメント校内実践報告」 講話 「管理職としてのリーダーシップ」	大学等教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・第３日の講話「管理職としてのリーダーシップ」の講師は、国士舘大学体育学部教授　北神　正行氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

新任教頭研修 （高等学校、 特別支援学校）

1　目　的　管理職としての見識を深め教育理念を構築するとともに、教頭の職務を理解し、学校経営、学校教育管理、人事管理等に関する管理職としての基本的な資質・能力の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　高等学校、特別支援学校
4　対　象　新任教頭。ただし、昨年度中に教頭になった者で、この研修を受講していない者を含む。
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	4/24（月）	講話 「新任教頭への期待」 「教頭の職務と学校経営」 講話・演習 「教頭の職務と人事管理」 説明 「栃木県教育振興基本計画2020－教育ビジョンとちぎー」 「障害者雇用促進法について」 研修オリエンテーション 持参物　栃木県教育振興基本計画2020－教育ビジョンとちぎー 教育関係職員必携28	栃木労働局職員 県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	8/1（火）	**学校組織マネジメント１** 講話・演習 「学校における組織マネジメント」 説明 「地域連携教員」	大学等職員 生涯学習課職員 会場：総合教育センター
第3日	8/23（水）	講話 「教頭の役割」 **学校組織マネジメント２** 講話・演習 「学校組織マネジメント校内実践に向けて」 **学校組織マネジメント３** 講話・演習 「人材育成」	民間人 県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第4日	11/13（月）	**学校組織マネジメント４** 研究協議 「学校組織マネジメント校内実践計画」 講話 「人権教育の推進と教頭の役割」 **学校組織マネジメント５** 講話 「学校現場の危機管理」	大学等職員 総務課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・第２日の講話・演習「学校における組織マネジメント」の講師は、兵庫教育大学大学院教授　浅野　良一氏を予定しています。
・第３日の講話・演習「人材育成」の講師は、株式会社ＨＲインスティテュート取締役チーフコンサルタント　三坂　健氏を予定しています。
・第４日の講話「学校現場の危機管理」の講師は、千葉大学ジェネラルサポーター　星　幸広氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

新任主幹教諭研修 （高等学校、 特別支援学校）

1　目　的　主幹教諭としての職務、今日的な教育課題、学校経営の在り方等について理解を深め、主幹教諭としての資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　高等学校、特別支援学校
4　対　象　新任主幹教諭
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/16 (火)	説明 「栃木県教育振興基本計画 2020　－教育ビジョンとちぎー」 講話 「主幹教諭への期待」 講話・演習 「学校組織マネジメント」	総務課職員 教職員課職員 総合教育センター職員 --- 会場：総合教育センター

付　記　・持参物　栃木県教育振興基本計画 2020－教育ビジョンとちぎー

新任教務主任研修 （高等学校、 特別支援学校）

1　目　的　学校教育の当面する諸課題と教務主任の職務について理解を深め、教務主任としての資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　高等学校、特別支援学校
4　対　象　新任教務主任。ただし、昨年度中に教務主任になった者で、この研修を受講していない者を含む。
5　時　間　９：３０～１６：００（受付　９：００～　９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容		講師・助言者等／会場
第1日	6/13(火)	＜高等学校＞ 講話 「高等学校の諸課題 －指導関係－」	＜特別支援学校＞ 講話 「特別支援学校の諸課題 －指導関係－」	県立学校教員 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員
		説明 「栃木県教育振興基本計画 2020　－教育ビジョンとちぎー」 講話 「教務主任の職務」 講話・演習 「県立学校の諸課題－服務関係－」		
		・持参物 「栃木県教育振興基本計画 2020　－教育ビジョンとちぎー」 「栃木県教育関係職員必携 28」		会場：総合教育センター
第2日	11/14(火)	講話・演習 「カリキュラム・マネジメントの概要」 「自校の学校評価の工夫・改善に向けて」		総合教育センター職員 会場：総合教育センター

新任学習指導主任研修 （高等学校、 特別支援学校）

1　目　的　学習指導主任の職務・役割、学習指導の今日的課題についての理解を深め、学習指導主任としての資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　高等学校、特別支援学校
4　対　象　新任学習指導主任。ただし、これまでに、この研修を受講した者を除く。
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

<table>
<tr><th>区分</th><th>期日</th><th>研　修　内　容</th><th>講師・助言者等／会場</th></tr>
<tr><td rowspan="2">第
1
日</td><td rowspan="2">6/12
(月)</td><td>【高等学校】
講話
「学習指導の現状と課題」
「アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善」

【特別支援学校】
講話
「学習指導の現状と課題」
「学習指導の充実に向けて」</td><td rowspan="2">学校教育課職員
特別支援教育室職員
総合教育センター職員

会場：総合教育センター</td></tr>
<tr><td>講話・研究協議
「学校経営ビジョンの具現化に向けた学習指導主任としての役割」</td></tr>
</table>

新任生徒指導主事研修（高等学校、特別支援学校）

1　目　的　生徒指導主事の職務・役割、生徒指導上の諸課題についての理解を深め、生徒指導主事としての資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　高等学校、特別支援学校
4　対　象　新任生徒指導主事。ただし、これまでに、この研修を受講した者を除く。
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	5/30（火）	講話 「児童・生徒指導の意義と生徒指導主事の役割」 「児童・生徒指導上の喫緊の課題」 講話・研究協議 「学校経営ビジョンの具現化に向けた生徒指導主事としての役割」	学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

【232416】

新任進路指導主事研修（高等学校、特別支援学校）

1　目　的　進路指導主事の職務・役割、進路指導の現状と課題等について理解を深め、進路指導主事としての資質の向上を図る。

2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）

3　校　種　高等学校、特別支援学校

4　対　象　新任進路指導主事。ただし、これまでに、この研修を受講した者を除く。

5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）

6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	6/6（火）	講話 「キャリア教育の推進に向けて」 「進路指導における国の動向」 講話・研究協議 「学校経営ビジョンの具現化に向けた進路指導主事としての役割」	学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

新任部主事研修（特別支援学校）

1　目　的　組織的な部経営の在り方について理解を深め、部主事としての資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　特別支援学校
4　対　象　新任部主事
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	5/26（金）	講話 「部主事の役割」 「特別支援学校における学習指導」 講話・演習 「学校における組織マネジメント」	特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	10/27（金）	研究協議 「組織的な部経営の実際」 講話 「部経営上の課題の解決に向けて」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・持参物　特別支援学校教育課程編成の手引［小学部・中学部］　栃木県教育委員会
特別支援学校教育課程編成の手引［高等部］　栃木県教育委員会

新任栄養教諭研修

1　目　的　栄養教諭としての心構えや服務及び職務上必要な基本的知識・技能・態度等に関する研修を行い、栄養教諭としての自覚と資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
4　対　象　新任栄養教諭
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	5/16（火）	講話・研究協議 「栄養教諭の職務」 説明 「課題研究の進め方」 講話 「学習指導（1）」 「栄養教諭の服務」	教職員課職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	6/27（火）	講話・演習 「児童生徒の理解と保護者との連携」 講話・研究協議 「学習指導（2）」 研究協議 「課題研究計画の検討」	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	7/25（火）	講話 「健康の保持増進と健康教育」 講話・研究協議 「学習指導（3）」	大学等職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第4日	10/2（月）	講話・見学 「本校の食に関する指導について」 参観・授業研究 「栄養教諭による授業」 給食の配膳等見学	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：指定する学校会場
第5日	2/2（金）	発表・研究協議 「課題研究の成果発表」	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・第３日の講話「健康の保持増進と健康教育」の講師は、宇都宮大学名誉教授　和唐　正勝氏を予定しています。
・第４日の会場については、追って通知します。
・持参物　食に関する指導の手引 －第一次改訂版－　平成 22 年３月　文部科学省
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

新任道徳教育推進教師等研修

１　目　的　道徳教育推進教師の職務･役割について理解を深め､道徳教育推進教師としての資質の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校
４　対　象　新任道徳教育推進教師等
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第 1 日	1/29 (月)	講話 「道徳教育の充実と指導体制の確立に向けて」 事例発表 「道徳教育推進教師の職務と実際」 研究協議 「教育活動全体で取り組む道徳教育について」 ＊事前課題があります。	大学等職員 小・中学校教員 県立学校教員 学校教育課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記
・研究協議「教育活動全体で取り組む道徳教育について」で持参していただく課題については、~~5月15日（月）~~　6月 15 日（木）に行われる学校教育課主管の「道徳教育推進教師等研修会」で説明をします。
・講話「道徳教育の充実と指導体制の確立に向けて」の講師は、聖徳大学大学院教授　吉本　恒幸氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

新任地域連携教員研修

1　目　的　地域連携教員としての職務、今日的な教育課題、地域連携の進め方等について理解を深め、地域連携教員としての資質の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
4　対　象　新任地域連携教員。ただし、昨年度中に新任地域連携教員になった者で、この研修を受講していない者を含む。昨年度までに社会教育主事有資格者となった者は、第２日を免除とする。
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	6/16（金）	説明 「地域連携教員の設置」 講話 「地域連携教員への期待」 事例発表 「地域連携教員の活動の実際」 演習・研究協議 「地域連携教員としてのマネジメントⅠ～自校の地域連携活動のデザイン～」	大学等職員 小・中・県立学校教員 生涯学習課職員 総合教育センター職員
		持参物　地域連携教員のための手引き書（平成29年３月） 平成28年度地域連携教員活動支援事業資料「学校と地域を結ぶ～学校と地域の連携を進めるノウハウ」（リーフレット） 演習・研究協議資料として、５月中旬までにセンターホームページに掲載する事前課題シートをダウンロードし、記入したものを持参してください。	会場：総合教育センター
第2日	10/16（月）	シンポジウム 「連携活動を円滑に進めるためにⅠ～コーディネート機能の充実～」 講話・演習 「連携活動を円滑に進めるためにⅡ～ビジョンの共有～」 研究協議 「地域連携教員としてのマネジメントⅡ～活動計画を見直す～」	地域コーディネーター 生涯学習課職員 総合教育センター職員
		持参物　研究協議資料として、地域連携活動計画（第１日の演習で作成したものを予定）を持参してください。	会場：総合教育センター

付　記　・社会教育主事有資格者（平成28年度までに有資格者となった者）の新任地域連携教員は、第２日の研修を聴講することが可能です。

人権教育指導者専門研修

1　目　的　人権尊重の精神の涵養を図るため、指導者としての資質・能力の向上を目指すとともに、教育・啓発を効果的に進めるための方策について研修する。また、生涯学習の観点に立ち、学校教育と社会教育の連携と相互理解を図りながら今後の人権教育の一層の推進を目指す。

2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）

3　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校

4　対　象　人権教育主任等（24人）。ただし、平成28年度までに同和教育研修、人権教育研修、人権教育指導者専門研修のいずれかを受講した方は受講できません。

＊割当ての学校以外で希望する方は、生涯学習研修の「人権教育指導者専門研修」をご覧ください。（期日、研修内容は同じです。）

	河　内	上都賀	芳　賀	下都賀	塩谷南那須	那　須	安　足	小計	合計
小　学　校					1	1	1	3	24
中　学　校	1	1	1	1				4	
県立中学校 高等学校 特別支援学校	宇東附中 宇女高、鹿　高、鹿東高、鹿商工高、鹿商工高（定）、北桜高、 栃商高、翔南高、足女高、真工高、大　高、黒羽高、黒　高、 盲　校、聾　校、南那特校							17	

5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）

6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	6/13（火）	講話 「本県の人権教育推進の在り方」 事例発表 「集会所における事業の推進と課題」 フィルムフォーラム 「人権意識を高めようⅠ」 研究協議 「人権教育を推進するために」	市町教委職員 総務課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	A：6月 B：7月	＊A・Bのどちらかを選択 現地研修 「同和問題を考える」	団体職員 総務課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：関係市町
第3日	7/24（月）	演習 「人権意識を高めようⅡ」 演習 「参加体験型学習を取り入れた人権教育」	施設職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：関係施設 総合教育センター
第4日	8月 上旬	現地研修 「人権意識を高めようⅢ」	専門職員 総合教育センター職員 会場：関係施設
第5日	9/5（火）	講話 「未来へつなげよう!違いを認め合う心!」 研究協議・演習 「人権学習を企画しようⅠ」	有識者 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第6日	9/26（火）	研究協議 「人権学習を企画しようⅡ」 講話 「人権が尊重された社会をつくるために」	大学等職員 総務課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・講師、第２・４日の日程等は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。
http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp

新任係長級学校栄養職員研修

1　目　的　係長級に即応した学校栄養職員としての職務に関する知識・技能・態度等を身に付け、学校給食の中核的職員として意識の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
4　対　象　新任主査に該当する学校栄養職員
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	7/7（金）	見学 「衛生管理の実際」 講話 「共同調理場の管理･運営」 「衛生管理の実際」 研究協議 「学校給食を生きた教材とするために」 講話・研究協議 「係長級学校栄養職員としての役割」	共同調理場長 小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：指定する調理場
第2日	10/2（月）	講話・見学 「本校の食に関する指導について」 参観・授業研究 「栄養教諭による授業」 給食の配膳等見学	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：指定する学校会場

付　記　・第１日と第２日の会場については、追って通知します。
・持参物　食に関する指導の手引 －第一次改訂版－　平成22年３月　文部科学省

学校図書館研修

１　目　的　学校図書館教育の在り方について、図書館に関する基本的な事項から実践的な内容・方法までを理解することを通して、学校図書館に関わる教職員の資質向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
４　対　象　学校図書館に関わる教職員（定員　60 人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	10/30（月）	説明 「栃木県教育委員会が進める『読書活動の推進』について」 講話 「これからの学校図書館の在り方」 講話・演習 「学習活動を支える学校図書館」 〈分科会テーマ〉 Ａ：学校図書館の活用 ・図書委員会の活動の推進 ・利用指導の在り方　等 Ｂ：学校図書館の環境づくり ・蔵書管理 ・授業での図書館活用実践例　等 Ｃ：読書活動 ・ブックトークの方法と実践	県外小学校職員 小学校教員 高等学校教員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・午前中の講話は、東京学芸大学附属小金井小学校司書　中山美由紀氏を予定しています。
・午後の分科会は選択となります。午後の分科会の詳しい内容と選択の仕方については、直接受講者に連絡します。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

【243013】

国語専門研修（小）
～国語科の現状と課題を踏まえた授業づくり～

１　目　的　全国学力学習状況調査等の結果を踏まえ、思考力・判断力・表現力等を育成するための指導の在り方について理解し、小・中学校のつながりを意識した授業づくりを通して、指導力の向上を図る。

２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）

３　校　種　小学校、義務教育学校、特別支援学校

４　対　象　国語科を担当する教員（定員　20 人）

５　時　間　９：３０～１６：００　（受付９：００～９：３０）

６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	10/２（月）	講話・演習 「国語科における現状と課題～栃木県の全国学力学習状況調査より～」 研究協議 「小・中学校のつながりを意識した国語科の授業づくり～「読むこと」と「書くこと」の指導を中心に～」	学力向上推進室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・国語専門研修（中）と合同開催になります。

・持参物　小学校学習指導要領解説　国語編　平成 20 年９月　文部科学省

【243014】

国語専門研修（中）
～国語科の現状と課題を踏まえた授業づくり～

１　目　的　全国学力学習状況調査等の結果を踏まえ、思考力・判断力・表現力等を育成するための指導の在り方について理解し、小・中学校のつながりを意識した授業づくりを通して、指導力の向上を図る。

２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）

３　校　種　中学校、義務教育学校、特別支援学校

４　対　象　国語科を担当する教員（定員　20 人）

５　時　間　９：３０～１６：００　（受付９：００～９：３０）

６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	10/２（月）	講話・演習 「国語科における現状と課題～栃木県の全国学力学習状況調査より～」 研究協議 「小・中学校のつながりを意識した国語科の授業づくり～「読むこと」と「書くこと」の指導を中心に～」	学力向上推進室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・国語専門研修（小）と合同開催になります。

・持参物　中学校学習指導要領解説　国語編　平成 20 年９月　文部科学省

【243021】

国語専門研修（高）
～思考力・判断力・表現力を育む授業づくり～

１　目　的　高等学校国語科の現状と課題を理解し、思考力・判断力・表現力を育む授業改善について考え、指導力の向上を図る。

２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）

３　校　種　高等学校、特別支援学校

４　対　象　国語科を担当する教員（定員　20 人）

５　時　間　９：３０～１６：００　（受付９：００～９：３０）

６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	10/２（月）	講話・演習 「高等学校国語科における現状と課題～思考力・判断力・表現力を育むために～」 研究協議 「思考力・判断力・表現力を育む授業づくり～「読むこと」と「書くこと」の関連～」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・持参物　高等学校学習指導要領解説　国語編　平成 22 年６月　文部科学省

【243108】

社会専門研修（小）
～先人の「思い」にせまる～

１　目　的　文書史料の価値と活用方法について理解を深めるとともに、文書史料を活用した授業づくりについての研究協議を通して指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　小学校、義務教育学校、特別支援学校
４　対　象　社会科を担当する教員（定員　10 人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	8/22 (火)	講話 「文書史料から分かること」 研究協議 「文書史料を活用した授業づくり」	県立文書館職員 総合教育センター職員 会場：県庁本庁舎

付　記　・集合時間、場所、持参物等については、受講者に直接連絡します。
・社会専門研修（中）、地歴・公民専門研修と合同開催になります。

【243109】

社会専門研修（中）
～先人の「思い」にせまる～

１　目　的　文書史料の価値と活用方法について理解を深めるとともに、文書史料を活用した授業づくりについての研究協議を通して指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　中学校、義務教育学校、特別支援学校
４　対　象　社会科を担当する教員（定員　10 人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	8/22 (火)	講話 「文書史料から分かること」 研究協議 「文書史料を活用した授業づくり」	県立文書館職員 総合教育センター職員 会場：県庁本庁舎

付　記　・集合時間、場所、持参物等については、受講者に直接連絡します。
・社会専門研修（小）、地歴・公民専門研修と合同開催になります。

【243110】

地歴・公民専門研修
～先人の「思い」にせまる～

１　目　的　文書史料の価値と活用方法について理解を深めるとともに、文書史料を活用した授業づくりについての研究協議を通して指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　高等学校、特別支援学校
４　対　象　地理歴史科、公民科を担当する教員（定員　10 人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	8/22 (火)	講話 「文書史料から分かること」 研究協議 「文書史料を活用した授業づくり」	県立文書館職員 総合教育センター職員 会場：県庁本庁舎

付　記　・集合時間、場所、持参物等については、受講者に直接連絡します。
・社会専門研修（小）、社会専門研修（中）と合同開催になります。

【243207】

算数専門研修
～算数科と数学科（中学校）における思考力の育成～

１　目　的　算数科と数学科（中学校）における思考力を育成するための指導の在り方について理解し、小・中学校の関連を意識した授業づくりを通して、指導力の向上を図る。

２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）

３　校　種　小学校、義務教育学校、特別支援学校

４　対　象　算数科を担当する教員　（定員　20 人）

５　時　間　９：３０～１６：００　（受付９：００～９：３０）

６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	7/31（月）	講話 「算数科・数学科における思考力を育成するための指導の在り方」 「算数・数学科における現状と課題～全国学力学習状況調査より～」 演習 「小・中学校の関連を意識した算数科・数学科の授業づくり～思考力の育成を目指して～」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・講話「算数科・数学科における思考力を育成するための指導の在り方」の講師は、宇都宮大学准教授　牧野　智彦氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）
・数学専門研修（中）と合同開催になります。
・持参物　小学校学習指導要領解説　算数編　平成 20 年８月　文部科学省

【243208】

数学専門研修（中）
～算数科と数学科（中学校）における思考力の育成～

１　目　的　算数科と数学科（中学校）における思考力を育成するための指導の在り方について理解し、小・中学校の関連を意識した授業づくりを通して、指導力の向上を図る。

２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）

３　校　種　中学校、義務教育学校、特別支援学校

４　対　象　数学科を担当する教員（定員　20 人）

５　時　間　９：３０～１６：００　（受付９：００～９：３０）

６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	7/31（月）	講話 「算数科・数学科における思考力を育成するための指導の在り方」 「算数・数学科における現状と課題～全国学力学習状況調査より～」 演習 「小・中学校の関連を意識した算数科・数学科の授業づくり～思考力の育成を目指して～」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・講話「算数科・数学科における思考力を育成するための指導の在り方」の講師は、宇都宮大学准教授　牧野　智彦氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）
・算数専門研修と合同開催になります。
・持参物　中学校学習指導要領解説　数学編　平成 20 年９月　文部科学省

【243209】

数学専門研修（高）
～数学的思考力の育成に焦点をあてて～

１　目　的　数学的活動の理解を深めるとともに、指導力の向上と授業の工夫を図り、魅力ある数学科授業を創造する。

２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）

３　校　種　高等学校、特別支援学校

４　対　象　数学科を担当する教員（定員　25 人）

５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）

６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/19 (火)	講話 「高等学校数学科における現状と課題 ～思考力・判断力・表現力を育むためには～」 事例発表 「思考力の育成を目指したデータ分析の学習 ～関係付けに焦点を当てて～」 「思考力・判断力・表現力を高める授業の実践 ～自らの思考を客観視、再構築するために～」 「数学的な思考力を育む指導 ～既習事項との関連性を捉え、問題解決力の育成を目指した授業実践～」 研究協議 「魅力ある数学科授業の創造」	県立学校教員 総合教育センター職員 --- 会場：総合教育センター

付　記　・持参物　思考力・判断力・表現力を育む授業づくり　平成 27 年３月　栃木県総合教育センター
平成 28 年度高等学校における教科指導充実に関する調査研究　平成 29 年３月　栃木県総合教育センター

【243330】

理科専門研修（小）
～土地のつくりと変化等の指導法～

１　目　的　小学校理科において一層充実した授業を実践するために、野外観察の効果的な指導法を考えることを通して指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　小学校、義務教育学校、特別支援学校
４　対　象　理科を担当する教員（定員　10 人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	８/21（月）	講話・実習・研究協議 「単元『地層の重なりと過去の様子』に関する指導法」	県立博物館職員 総合教育センター職員 会場：那須塩原方面

付　記　・理科専門研修（中）及び理科専門研修Ⅰ（高）と合同開催になります。
・日程、服装、持参品については、受講者に直接連絡します。
・栃木県中央公園駐車場が集合場所です。

【243331】

理科専門研修（中）
～地学分野の指導法～

１　目　的　中学校理科第２分野において一層充実した授業を実践するために、野外観察の効果的な指導法を考えることを通して指導力の向上を図る。

２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）

３　校　種　中学校、義務教育学校、特別支援学校

４　対　象　理科を担当する教員（定員　10 人）

５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）

６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	８/21（月）	講話・実習・研究協議 「単元『地層の重なりと過去の様子』に関する指導法」	県立博物館職員 総合教育センター職員 会場：那須塩原方面

付　記　・理科専門研修（小）及び理科専門研修Ⅰ（高）と合同開催になります。
・日程、服装、持参品については、受講者に直接連絡します。
・栃木県中央公園駐車場が集合場所です。

【243328】

理科専門研修Ⅰ（高）
～地学分野の指導法～

１　目　的　高等学校の「地学基礎」や「科学と人間生活」において一層充実した授業を実践するために、野外観察の効果的な指導法を考えることを通して指導力の向上を図る。

２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）

３　校　種　高等学校、特別支援学校

４　対　象　理科を担当する教員（定員　10 人）

５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）

６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	8/21（月）	講話・実習・研究協議 「単元『地層の重なりと過去の様子』に関する指導法」	県立博物館職員 総合教育センター職員 会場：那須塩原方面

付　記　・理科専門研修（小）及び理科専門研修（中）と合同開催になります。
・日程、服装、持参品については、受講者に直接連絡します。
・栃木県中央公園駐車場が集合場所です。

【243329】

理科専門研修Ⅱ（高）
～高等学校の「物理」「化学」「生物」の指導法～

１　目　的　高等学校の「物理」「化学」「生物」において一層充実した授業を実践するために、観察・実験を中心に指導力の向上を図る。

２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）

３　校　種　高等学校、特別支援学校

４　対　象　理科を担当する教員（定員　30 人）

５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）

６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	8/18（金）	【物理】 講話・実習 「物理分野の実験の指導法」 【化学】 講話・実習 「化学分野の実験の指導法」 【生物】 講話・実習 「生物分野の実験の指導法」 【合同】 講話 「日進月歩の学問領域である分子生物学の最新の情報について～高等学校理科でどのように伝えるか～」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・【物理】、【化学】、【生物】から一つを選択して受講してください。

・講話「日進月歩の学問領域である分子生物学の最新の情報について～高等学校理科でどのように伝えるか～」の講師は、理化学研究所バイオリソースセンター　チームリーダー　権藤　洋一氏を予定しています。

（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

【243402】

生活専門研修
～知的な気付きを生み出す価値ある体験と評価～

１　目　的　具体的な活動や体験を通して児童理解を深めるとともに、児童にとって価値ある体験と評価について考え、指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　小学校、義務教育学校、特別支援学校
４　対　象　生活科を担当する教員（定員　30 人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/1 (火)	講話 「子どもから始まり、子どもに返る生活科」 演習Ⅰ 「具体的な活動や体験を通した児童理解～学校探検の擬似体験をしよう～」 実践発表 「知的な気付きを生み出す価値ある体験」 演習Ⅱ 「子どもの思いや思考の過程を評価するとは」	小学校教員 総合教育センター職員 --- 会場：総合教育センター

付　記　・持参物　小学校学習指導要領解説　生活編　平成 20 年８月　文部科学省
自校の年間指導計画（生活科）
生活科で使用する探検バッグ（紙挟み等でも可）
色鉛筆（12 色）

【243508】

音楽専門研修
～鑑賞指導の工夫～

１　目　的　多様な音楽のよさや美しさを味わい､幅広く主体的に鑑賞する能力を育てるための指導法について、演習を通して理解を深め、授業力の向上を図る。

２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）

３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校

４　対　象　音楽科、芸術科音楽を担当する教員（定員　36 人)。ただし、平成 26～28 年度の音楽専門研修を受講した方は受講できません。

５　時　間　９：３０～１６：００　（受付９：００～９：３０）

６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	7/14（金）	講話・演習 「音楽を聴き深める力を育てる鑑賞指導の工夫」 演習 「音楽を聴き深める力を育てる授業づくり」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・講話・演習「音楽を聴き深める力を育てる鑑賞指導の工夫」の講師は、宇都宮大学教育学部教授　小原　伸一氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

図工、美術専門研修
～見方・考え方を育む鑑賞教育～

１　目　的　図工、美術における鑑賞教育についての理解を深め、児童生徒の見方・考え方を育てる指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
４　対　象　図画工作科、美術科、芸術科美術を担当する教員（定員　35 人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/26 (水)	講話・研究協議 「鑑賞教育の実際」 演習 「鑑賞ツールを用いた鑑賞活動」 見学・演習 「美術館を活用した作品鑑賞」	県立美術館職員 総合教育センター職員 会場：栃木県立美術館

【243708】

保健体育専門研修
～体つくり運動と器械運動の指導～

１　目　的　発達の段階を考慮した、体力・技能の向上のための効果的指導法を身に付け、授業力の向上を図る。

２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）

３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校

４　対　象　体育科・保健体育科を担当する教員（定員　30 人）

５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）

６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/２ （月）	講話・実技 「体つくり運動の特性と指導のポイント」 「安全に配慮した器械運動の指導」	小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・運動のできる服装で御参加ください。
・受付は総合教育センター体育館入口で行います。

技術分野専門研修
～「生物育成に関する技術」における指導及び題材研究～

１　目　的　技術・家庭科（技術分野）の学習内容「生物育成に関する技術」に関して専門的な知識や技能を身に付けるとともに、協議を通しながら具体的な指導の計画や題材を検討し、指導力の向上を目指す。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　中学校、義務教育学校、特別支援学校
４　対　象　技術・家庭科（技術分野）を担当する教員（定員　10 人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	８/10（木）	講話・研究協議 「『生物育成に関する技術』の現状と課題、今後の方向性について」 実習 「新しい『生物育成に関する技術』」 研究協議 「各学校の取り組みと課題」 「指導計画と題材の検討」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：宇都宮白楊高等学校

付　記　・持参物　中学校学習指導要領解説　技術・家庭編　平成20年９月　文部科学省
評価規準の作成，評価方法等の工夫改善のための参考資料（中学校　技術・家庭）
平成23年11月　国立教育政策研究所教育課程研究センター
・実習のできる服装で御参加ください。

【243806】

家庭、家庭分野専門研修
～「食生活の自立」における効果的な指導～

１　目　的　食生活分野の指導における基礎的な知識と技術を確認するとともに、健康で安全な食生活についての理解を深め、指導力の向上を図る。

２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）

３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校

４　対　象　家庭科、技術・家庭科（家庭分野）を担当する教員（定員　８人）

５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）

６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/28 (木)	講話・実習 「調理技術の向上」 講話 「家庭と連携した食育の推進」 研究協議 「食生活の自立（日常の食事と調理の基礎）における授業の工夫」	民間人 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・持参物　在籍する校種の学習指導要領解説
小学校学習指導要領解説（家庭編）　平成 20 年８月　文部科学省
中学校学習指導要領解説（技術・家庭編）　平成 20 年９月　文部科学省

・新規採用学校栄養職員研修と合同開催になります。

・講話・実習「調理技術の向上」及び講話「家庭と連携した食育の推進」の講師は、(株)アサヒクッキングスクール校長　吉野ひろみ氏を予定しています。
（予定していた講師等の変更がある場合には、センターホームページに掲載します。）

【243907】

英語専門研修（中）
～ＩＣＴを活用した授業づくり～

１　目　的　校種を交えての研究協議や講話、演習を通して、ＩＣＴを活用した授業について理解を深め、授業力の向上を図る。

２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）

３　校　種　中学校、義務教育学校、特別支援学校

４　対　象　英語科を担当する教員（定員　15 人）

５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）

６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	10/16（月）	講話・演習 「ＩＣＴを活用した授業づくり」 研究協議・演習 「ＩＣＴを活用した授業プランづくり」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・英語専門研修（高）と合同開催となります。

・講話・演習「ＩＣＴを活用した授業づくり」の講師は筑波大学人文社会系助教　小野　雄一氏を予定しています。（予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。）

・持参物　各学校で使用している教科書（主に担当している科目、学年のもの）

【243908】

英語専門研修（高）
～ＩＣＴを活用した授業づくり～

１　目　的　研究協議や講話、演習を通して、ＩＣＴを活用した授業について理解を深め、授業力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　高等学校、特別支援学校
４　対　象　英語科を担当する教員（定員　15 人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	10/16（月）	講話・演習 「ＩＣＴを活用した授業づくり」 研究協議・演習 「ＩＣＴを活用した授業プランづくり」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・英語専門研修（中）と合同開催となります。
・講話・演習「ＩＣＴを活用した授業づくり」の講師は筑波大学人文社会系助教　小野　雄一氏を予定しています。（予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。）
・持参物　各学校で使用している教科書（主に担当している科目、学年のもの）

【244007】

道徳専門研修
～特別の教科道徳の授業づくり～

１　目　的　特別の教科道徳の特質や基本的な指導過程を理解し、ねらいに迫るための授業づくりについて演習を通して学ぶことで、授業力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校
４　対　象　道徳の時間を担当している教員（定員　70 人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	9/26（火）	講話 「特別の教科道徳の指導」 研究協議・演習 「特別の教科道徳の授業づくり」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・講師は、白鷗大学講師　中山　和彦氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

【244058】

養護教諭専門研修
～養護教諭が行う保健学習～

１　目　的　児童・生徒の現代的健康課題に対応するために、養護教諭の特性を生かした保健学習の指導力を身に付ける。

２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）

３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校

４　対　象　養護教諭、養護助教諭（定員　30 人）

５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）

６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	7/24（月）	講話・研究協議 「保健学習の目指すこととは～学習活動の内容と評価を考える～」 演習 「養護教諭が行う保健学習～指導案の作成～」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・講師は、早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター事務局長　杉山　正明氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）
・持参物　在籍する校種の学習指導要領解説
小学校学習指導要領解説　体育編　平成20年８月　文部科学省
中学校学習指導要領解説　保健体育編　平成20年９月　文部科学省
高等学校学習指導要領解説　保健体育編・体育編　平成21年12月　文部科学省

【244062】

栄養教諭・学校栄養職員専門研修
～食に関する指導の充実に向けて～

１　目　的　食に関する指導における指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
４　対　象　栄養教諭・学校栄養職員（定員　30 人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/31 (月)	講話 「授業づくりとその視点」 「栄養教諭・学校栄養職員の授業への参画」 演習 「食に関する授業づくり」 講話 「食に関する指導～教材活用の視点から～」 研究協議 「教材活用の工夫」	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・持参物　食に関する指導の手引 －第一次改訂版－　平成 22 年３月　文部科学省

小学校理科観察実験研修〔初級〕

１　目　的　小学校理科における観察、実験の指導に必要な初歩的技能を身に付け、教科指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　小学校、義務教育学校、特別支援学校
４　対　象　観察、実験での安全指導の仕方や器具の基本的な扱い方などを身に付けたい教員（定員　30 人）
５　時　間　９：３０～１６：００　（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/9 (水)	講話・実習 「火の扱い、危険防止に関すること」 ・加熱器具等の使い方 「物の溶け方について」 ・物の溶け方（５年） ・ろ過の仕方 「理科室経営について」 「電気について」 ・電気の通り道（３年） ・ショート回路について 「星座の観察について」 ・月と星（４年） ・星座早見盤の使い方 「生物の観察について」 ・動物の誕生（５年） ・生物と環境（６年） ・顕微鏡と虫眼鏡の使い方	小学校教員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：河内地区の小学校

付　記　・持参物　実験衣（白衣等）、手拭きタオル、上履き、学校で使用している教科書、児童用の顕微鏡
・会場等は決定次第センターホームページにてお知らせいたします。

小学校理科観察実験研修〔中級〕

１　目　的　小学校理科における観察、実験に関する実践的技能を身に付け、教科指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　小学校、義務教育学校、特別支援学校
４　対　象　観察、実験で扱う器具の効果的な活用の仕方や日常生活との関連を配慮した授業の進め方など、より実践的、応用的な指導技術を学びたいと考えている教員（定員　60 人）

	上都賀	塩谷南那須	那須	河内	芳賀	下都賀	安足	計	合計
小学校	28			28				56	60
特別支援学校小学部								4	

５　時　間　９：３０～１６：００　（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	付記に記　載	講話・実習 「振り子の実験」 ・振り子の運動（５年） 「気体検知管の活用」 ・燃焼の仕組み（６年） ・人の体のつくりと働き（６年） ・生物と環境（６年） 「理科室経営について」 「月と太陽について」 ・月と星（４年） ・月と太陽（６年） 「電気について」 ・電気の利用（６年）	民間人 小学校教員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：付記に記載

付　記　・地区割当及び会場地区は次のとおりです。

期　　日	地区割当	会場地区
７月 31 日（月）	上都賀・塩谷南那須・那須	塩谷南那須
７月 28 日（金）	河内・芳賀・下都賀・安足	芳賀

・持参物　実験衣（白衣等）、手拭きタオル、上履き
・会場（学校名）等は決定次第センターホームページにてお知らせいたします。

産業教育専門研修〔農業科〕

１　目　的　産業教育（農業科）における学習内容や専門科目の応用的な内容及び先端技術等の指導法について理解を深め、産業教育（農業科）担当教員としての教科指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　高等学校、特別支援学校
４　対　象　農業科を担当する教員（定員　14 人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	9/19（火）	講話 「地方創生に貢献する人材の育成」 「本県の産業と求められる人材」 研究協議 「地方創生に貢献する産業教育の在り方」	民間人 労働政策課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	10/3（火）	講話 「『アクティブ・ラーニング』の視点からの授業改善」 「これからの農業教育に求められるもの」 研究協議 「アクティブ・ラーニング型授業の構築」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・第１日は、産業教育専門研修（工業科、商業科、家庭科）と合同開催となります。
・第１日の講話「地方創生に貢献する人材の育成」の講師は、株式会社ファーム・アンド・ファーム・カンパニー代表取締役　藤井　大介氏を予定しています。
（予定していた講師等の変更がある場合には、センターホームページに掲載します。）

産業教育専門研修〔工業科〕

１　目　的　産業教育（工業科）における学習内容や専門科目の応用的な内容等の指導法について理解を深め、産業教育（工業科）担当教員として実践的な教科指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　高等学校、特別支援学校
４　対　象　工業科を担当する教員（定員　10 人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	9/19（火）	講話 「地方創生に貢献する人材の育成」 「本県の産業と求められる人材」 研究協議 「地方創生に貢献する産業教育の在り方」	民間人 労働政策課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	10/3（火）	講話 「『アクティブ・ラーニング』の視点からの授業改善」 「これからの工業教育に求められるもの」 研究協議 「アクティブ・ラーニング型授業の構築」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・第１日は、産業教育専門研修（農業科、商業科、家庭科）と合同開催となります。
・第１日の講話「地方創生に貢献する人材の育成」の講師は、株式会社ファーム・アンド・ファーム・カンパニー代表取締役　藤井　大介氏を予定しています。
（予定していた講師等の変更がある場合には、センターホームページに掲載します。）

産業教育専門研修〔商業科〕

１　目　的　産業教育（商業科）における学習内容や専門科目の応用的な内容等の指導法について理解を深め、産業教育（商業科）担当教員としての実践的な教科指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　高等学校、特別支援学校
４　対　象　商業科を担当する教員（定員　12 人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	9/19（火）	講話 「地方創生に貢献する人材の育成」 「本県の産業と求められる人材」 研究協議 「地方創生に貢献する産業教育の在り方」	民間人 労働政策課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	10/20（金）	講話・演習 「財務会計の指導法」	民間人 会場：総合教育センター

付　記　・第１日は、産業教育専門研修（農業科、工業科、家庭科）と合同開催となります。
・第１日の講話「地方創生に貢献する人材の育成」の講師は、株式会社ファーム・アンド・ファーム・カンパニー代表取締役　藤井　大介氏を予定しています。
（予定していた講師等の変更がある場合には、センターホームページに掲載します。）

産業教育専門研修〔家庭科〕

１　目　的　産業教育（家庭科）における学習内容や専門科目の応用的な内容等の指導法について理解を深め、産業教育（家庭科）担当教員としての実践的な教科指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　高等学校、特別支援学校
４　対　象　家庭科を担当する教員（定員　10 人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	9/19（火）	講話 「地方創生に貢献する人材の育成」 「本県の産業と求められる人材」 研究協議 「地方創生に貢献する産業教育の在り方」	民間人 労働政策課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	10/3（火）	講話 「『アクティブ・ラーニング』の視点からの授業改善」 「これからの家庭科教育に求められるもの」 「認知症を学び、地域で支えよう」 研究協議 「『アクティブ・ラーニング』の視点からの授業の構築」	高齢対策課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・第１日は、産業教育専門研修（農業科、工業科、商業科）と合同開催となります。
・第１日の講話「地方創生に貢献する人材の育成」の講師は、株式会社ファーム・アンド・ファーム・カンパニー代表取締役　藤井　大介氏を予定しています。
・第２日の講話「認知症を学び、地域で支えよう」は、認知症サポーター養成講座となります。
（予定していた講師等の変更がある場合には、センターホームページに掲載します。）

環境学習プログラム研修

１　目　的　教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等における環境教育・環境学習の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
４　対　象　教職員（定員　30 人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	7/7（金）	講話 「新しい環境教育の展開」 実習①（下記のいずれかを選択） A「『風・光』に関する環境学習プログラム」 B「『食・エコライフ』に関する環境学習プログラム」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	7/27（木）	実習②（下記のいずれかを選択） A「『水・生き物』に関する環境学習プログラム」 B「『ごみ』に関する環境学習プログラム～身の回りのリサイクル～」 実習③（下記のいずれかを選択） A「『身近な放射線』に関する環境学習プログラム」 B「『発電のしくみとこれからのエネルギー』に関する環境学習プログラム」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第３日	8/22（火）	実習④ 「『とちぎ』に着目した環境学習プログラム～那須の自然とエコエネルギー～」	総合教育センター職員 会場：那須方面

付　記　・栃木県が作成した環境学習プログラム集「明日をつくる子どもたちの環境学習」に関する講話、実習等を行います。（幼児・小学生編：平成 25 年３月改訂，中学生・高校生編：平成 26 年３月改訂）
・第３日の日程、服装、持参品については、受講者に直接連絡します。

実習助手研修

１　目　的　基本的な実験・実習を通して、担当教員の教育活動に対する補助、生徒の学習活動に対する支援等について理解を深め、実習助手としての資質の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　高等学校、特別支援学校
４　対　象　実習助手。ただし、新規採用実習助手は必ず受講するものとする。なお、新規採用者以外は第３日からの受講となる。（定員　50 人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	４/５（水）	新規採用者のみ 講話 「教職員への期待」 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「人権教育の実践」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2020　－教育ビジョンとちぎー」	県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：栃木県教育会館
第２日	４/13（木）	新規採用者のみ 講話 「学校教育目標を達成するために ～教職員評価制度を活用して～」 「実習助手の職務（１）」 【理科】 講話・実習 「実習助手の職務（２）」 【農業科、工業科】 講話 「実習助手の職務（２）」 講話・研究協議 「本県の産業教育の在り方と実習助手の役割」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第３日	８/４（金）	【農業科】 講話・実習 「農業機械の指導法」	県農業大学校職員 会場：県農業大学校
	９/12（火）	【理科】 講話・実習 「基本的な生物分野の実験」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
	９/28（木）	【商業科】 講話・実習 「『総合実践』の指導法（１）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
	10/20（金）	【工業科】 講話・演習 「レーザー加工機の指導法（１）」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

第4日	10/27（金）	【理科】 講話・実習 「基本的な地学分野及び科目『科学と人間生活』の実験」 研究協議 「自校の観察・実験指導上の工夫」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
	11/14（火）	【農業科】 講話・演習 「実験・実習における安全対策」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		【商業科】 講話・実習 「『総合実践』の指導法（2）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
	12/5（火）	【工業科】 講話・実習 「レーザー加工機の指導法（2）」 研究協議 「レーザー加工機の指導法」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：県立学校

付　記　・持参物（理科、農業科、工業科）　実習着（白衣等）
・工業科の第４日の会場は追って通知します。
・講座によっては材料費がかかる場合があります。

【244797】

ＩＣＴ活用研修〔エクセル入門〕

１　目　的　表計算ソフトエクセルの基本的な使い方や関数の理解を深め、成績処理等の校務に生かせる能力を育成する。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
４　対　象　エクセルを基礎から学びたい教職員（定員　50 人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	８/29（火）	講話・演習 「エクセルの基礎と校務への活用法」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・２週間前までに研修テキストをセンターホームページにて公開します。印刷の上、持参してください。

参考：平成 28 年度のＩＣＴ活用研修〔エクセル入門〕で使用したテキストの目次

目　　次

1 Excel2013 とは
1.1 Excel2013 の主な新機能
1.2 Excel2013 の画面構成
2 Excel2013 の基本操作
2.1 キー操作とアクティブセルの移動
2.2 行・列の固定
2.3 オートフィル機能を使った入力方法
2.4 フラッシュフィル機能を使った入力方法
2.5 基本的な計算
2.6 ファイルの保存、ファイルを開く
2.7 ファイルの回復
3 関数を用いた入力
3.1 合計(SUM)、平均値(AVERAGE)、最大値(MAX)、最小値(MIN)
3.2 条件を満たすセルの個数(COUNT、COUNTIF)
3.3 条件を満たすデータの合計や平均(SUMIF、AVERAGEIF)
3.4 順位(RANK)
3.5 条件によって異なるデータを表示(IF)
3.6 度数分布(FREQUENCY)
3.7 検索条件を満たすデータを表示(VLOOKUP)
4 データの分析
4.1 並べ替え
4.2 条件を満たすデータの表示(オートフィルター)
4.3 条件を満たすセルのみに書式設定(条件付き書式)
5 グラフの作成
6 セルの書式設定
7 ページレイアウトの設定
8 補足
8.1 串刺し計算
8.2 ピボットテーブル
8.3 セルの表示形式
8.4 形式を指定して貼り付け
8.5 数値の四捨五入(ROUND 関数)
8.6 複数の文字列を１つのセルに結合(&演算子、CONCATENATE 関数、フラッシュフィル)

【244798】

ＩＣＴ活用研修〔エクセルマクロ〕

１　目　的　エクセルのマクロに関する基本的な使い方の理解を深め、校務を効率的に処理できる能力を育成する。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
４　対　象　エクセルのマクロを基礎から学びたい教職員（定員　60 人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	11/24（金）	講話・演習 「エクセルマクロの基礎」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	11/30（木）	講話・演習 「エクセルマクロの活用」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・２週間前までに、研修テキストをセンターホームページに公開します。印刷の上、持参してください。

参考：平成 28 年度のＩＣＴ活用研修〔エクセルマクロ〕で使用したテキストの目次

目　　次

第１部
1　はじめに
1.1　マクロとは
1.2　Visual Basic
2　プログラミング
2.1　エクセルのファイル構造
2.2　データ構造
2.3　アルゴリズム
3　基本的な処理
3.1　メッセージボックスの表示
3.2　セルの操作
3.3　マクロの保存
3.4　繰り返し
3.5　条件分岐

第２部
4　並べ替えとボタンの配置
4.1　並べ替え
4.2　ボタンの配置
4.3　デバッグ
4.4　関数と引数
5　印刷
5.1　印刷のための基本操作
5.2　連続印刷
5.3　印刷ダイアログの表示
6　エクセルシートの取り込み
6.1　ディレクトリの操作
6.2　シートの取り込み
6.3　基礎データ表の作成
7　ユーザーフォームの作成
7.1　ユーザーフォームとは
7.2　ユーザーフォームの作成
8　その他の例
8.1　問題と解答のシャッフル
8.2　DLL の読み込み
8.3　グラフィック操作
8.4　ワードとパワーポイントのマクロ
8.5　その他のプログラム
9　資料編

ＩＣＴ活用研修〔パワーポイント入門〕

１　目　的　プレゼンテーションソフトパワーポイントの基本的な操作方法の理解を深め、パワーポイントを活用し教材を作成できる能力を育成する。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
４　対　象　パワーポイントを基礎から学び、授業等に活用したい教職員（定員　30人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	7/13(木)	講話・演習 「パワーポイントの基礎」 「パワーポイントによる教材作成」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・２週間前までに研修テキストをセンターホームページにて公開します。印刷の上、持参してください。

参考：平成28年度のＩＣＴ活用研修〔パワーポイント入門〕で使用したテキストの目次

目　　次

1　PowerPoint2013について
1.1　PowerPoint2013の起動
1.2　PowerPoint2013の画面構成
2　文字の配置
2.1　１枚目のスライド
2.2　２枚目のスライド
2.3　３～４枚目のスライド
2.4　スライドショーの実行
3　スライドテーマ
3.1　スライドテーマの設定
3.2　テーマのバリエーション
4　プレースホルダー
4.1　プレースホルダーの移動と変形
4.2　プレースホルダーの書式設定
4.3　文字の設定
5　オートシェイプ
5.1　オートシェイプの挿入
5.2　オートシェイプの書式設定
5.3　オートシェイプの変形
5.4　オブジェクトのグループ化
5.5　オブジェクトの順序
5.6　オートシェイプを使ったスライドの作成
6　画像とSmartArt
6.1　画像の挿入
6.2　SmartArtの挿入
7　表とグラフ
7.1　表の挿入
7.2　グラフの挿入
8　アニメーション
8.1　アニメーションの設定
8.2　アニメーションの変更
9　配布資料の印刷
10　演習
10.1　二択問題の作成
10.2　一問一答問題の作成
10.3　三択問題の作成
10.4　アニメーションの軌跡

【244800】

ＩＣＴ活用研修〔動画編集〕

１　目　的　動画編集の基礎や動画編集ソフトの基本的な使い方の理解を深め、授業で活用する教材を作成する能力を育成する。

２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）

３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校

４　対　象　動画編集のスキルを高め、授業での教材等に活用したい教職員（定員　30 人）

５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）

６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	9/29（金）	講話・演習 「動画編集の基礎と教材作成」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・研修には、動画編集ソフトとして「Adobe Premiere Elements」を使用します。

・２週間前までに研修テキストをセンターホームページにて公開します。印刷の上、持参してください。

参考：平成28年度のＩＣＴ活用研修〔動画編集〕で使用したテキストの目次

目　次

1　はじめに
1.1　学校における動画の活用
1.2　動画の作成手順
1.3　ビデオ撮影
1.4　著作権
2　Adobe Premiere Elements 11による動画編集
2.1　動画作成の開始
2.1.1　Premiere Elements の起動
2.1.2　プロジェクトの新規作成
2.2　素材の読み込み
2.2.1　ファイルからの動画の読み込み
2.2.2　ファイルからの写真の読み込み
2.2.3　ビデオカメラからの動画の読み込み
2.3　配置と編集
2.3.1　アセットからタイムラインへの配置
2.3.2　クリップの分割
2.3.3　クリップの削除
2.3.4　クリップ分割の例
2.3.5　トラックの追加と削除
2.4　各種効果の設定
2.4.1　エフェクトの設定
2.4.2　エフェクトの削除
2.4.3　トランジションの設定
2.4.4　ピクチャーインピクチャー
2.4.5　テロップの挿入
2.4.6　エンドロールの作成
2.4.7　表示時間の調整
2.5　音声の追加
2.5.1　ＢＧＭの追加
2.5.2　ナレーションの追加
2.6　保存
2.6.1　プロジェクトの保存
2.6.2　動画の保存
3　動画の活用
3.1　パワーポイントでの活用
3.2　DVDオーサリング
4　参考：動画の基礎知識
5　資料

【245830】

校内研修ステップアップ講座
〔アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善〕（高等学校、特別支援学校）

１　目　的　授業の見方や授業研究会の進め方､アクティブ･ラーニングの視点からの授業改善について理解を深め、校内研修の充実を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　高等学校、特別支援学校
４　対　象　校内研修、校内授業研究会の企画・立案を担当する教員。また、校内研修や授業研究会の在り方について学びたい教員等。（定員　30 人）
５　時　間　９：３０～１６：００　（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	7/13（木）	講話 「校内研修の活性化に向けて ～同僚性を高める授業研究会の在り方～」 「アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善」 講話・演習 「効果的な授業研究会の在り方 ～アクティブ・ラーニングの視点での授業研究～」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

教育相談基礎研修

１　目　的　教育相談に関する基礎的な知識・技能・態度を習得し、学校において教育相談活動に積極的に取り組むための教員の資質の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター教育相談部（℡０２８－６６５－７２１１）
３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
４　対　象　教職員（定員　64 人）。ただし、これまでに、学校教育相談初級研修、教育相談基礎研修を修了した者を除く。
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	7/7（金）	講話 「学校における教育相談の役割」 「不登校の理解と対応」 演習 「カウンセリング基礎演習（１）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	8/3（木）	演習 「カウンセリング基礎演習（２）」 「カウンセリング基礎演習（３）」	大学等職員 会場：総合教育センター
第３日	9/26（火）	講話 「非行の理解と対応」 講話・演習 「発達障害の理解と子どもへの支援」 講話 「いじめの理解と対応」 「ネットいじめの理解と対応」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第４日	10/16（月）	講話 「子どもの理解～心の発達の視点から～」 研究協議 「事例研究」	大学等職員 県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・第２日の演習「カウンセリング基礎演習」の講師は、元関東学院中学・高等学校教諭　橋本　幸晴氏を予定しています。
・第３日の講話「非行の理解と対応」の講師は、宇都宮少年鑑別所長　菅野　哲也氏を予定しています。
・第４日の講話「子どもの理解～心の発達の視点から～」の講師は、放送大学准教授　小林真理子氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

教育相談課題研修〔いじめの理解と対応〕

１　目　的　いじめについて理解を深め、指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター教育相談部（℡０２８－６６５－７２１１）
３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
４　対　象　教職員（定員　60人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第 1 日	11/6 （月）	講話 「いじめの現状」 研究協議 「いじめへの対応」 講話 「いじめの理解と対応」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・講話「いじめの理解と対応」の講師は、神田外語大学客員教授　嶋﨑　政男氏を予定しています。
（予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

教育相談課題研修〔不登校の理解と対応〕

１　目　的　不登校について理解するとともに、事例研究を通して実際の対応について考え、指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター教育相談部（℡０２８－６６５－７２１１）
３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
４　対　象　教職員（定員　42人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	９/５（火）	講話 「不登校の理解と対応」 研究協議 「事例研究（１）」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	９/29（金）	研究協議 「事例研究（２）」 「事例研究（３）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・第１日の講話「不登校の理解と対応」の講師は、東京学芸大学　小林正幸氏を予定しています。
（予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）
・事前に所属校での事例をもとに研究協議資料を御準備ください。詳しくは、後日お知らせします。

教育相談実践研修〔保護者との連携〕

１　目　的　保護者との連携の在り方について理解を深め、資質の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター教育相談部（℡０２８－６６５－７２１１）
３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
４　対　象　教職員（定員　80 人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/22 （金）	講話・演習 「保護者との連携の在り方」 演習 「保護者との面談」	総合教育センター職員 会場:総合教育センター

知的障害教育研修

1　目　的　知的障害のある子どもの発達の段階や障害の程度に応じた指導内容・方法、及び具体的な授業づくりについて理解を深め、指導力の向上を図る。
2　主　管　総合教育センター教育相談部（℡０２８－６６５－７２１０）
3　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校
4　対　象　小・中学校の教員 100 人、特別支援学校教職員 100 人（定員　200 人）
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	7/27（木）	講話 「知的障害のある子どもの教科指導　－算数・数学科－」	大学等職員 会場：総合教育センター

付　記　・講話「知的障害のある子どもの教科指導　－算数・数学科－」の講師は、群馬大学准教授　中村保和氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）
・文部科学省著作教科書　さんすう☆☆☆、数学☆☆☆☆の内容が中心です。

自立活動研修

１　目　的　自立活動の指導の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター教育相談部（℡０２８－６６５－７２１０）
３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校
４　対　象　小・中学校の教員 110 人、特別支援学校教職員 110 人（定員　220 人）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	８/24（木）	講話 「子どもの主体的な取組を促す自立活動の在り方」	大学等職員 会場：総合教育センター

付　記　・講話「子どもの主体的な取組を促す自立活動の在り方」の講師は、宮城教育大学教授　菅井　裕行氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

発達障害のある子どもの教育支援研修

１　目　的　発達障害のある子どもの支援に関して、実践的な指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター教育相談部（℡０２８－６６５－７２１１）
３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
４　対　象　教職員（定員　120 人）
５　時　間　９：３０～１６：００　（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/24 (火)	講話 「通常の学級における特別支援教育の充実」 実践発表 「小学校での支援の実際」 「高等学校での支援の実際」 講話 「発達障害のある児童生徒の理解と対応」	大学等職員 小・県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・講話「発達障害のある児童生徒の理解と対応」の講師は、宇都宮大学准教授　司城　紀代美氏を予定しています。
（予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

トップセミナー

１　目　的　幼児期から児童期の今日的課題を踏まえた今後の幼稚園・保育所・こども園の経営の在り方について理解し、幼児教育と小学校教育の円滑な接続を図る。
２　主　管　総合教育センター幼児教育部（℡０２８－６６５－７２１５）
３　校　種　小学校、義務教育学校、特別支援学校、幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園
４　対　象　校長、園長、施設長等（定員　２００人）
５　時　間　１３：３０～１６：００　（受付１３：００～１３：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	12/1（金）	講話 「幼小のカリキュラムの接続～『幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿』とスタートカリキュラムのつながり～」 質疑応答	大学等職員 会場：総合教育センター

付　記　・講師は、白梅学園大学子ども学部　教授　無藤　隆氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。）

幼児期の特別支援教育研修

１　目　的　特別な支援が必要な幼児の保育の在り方と教師の関わり及び園における支援体制の在り方についての理解を深め、指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター幼児教育部（℡０２８－６６５－７２１５）
３　校　種　小学校、義務教育学校、特別支援学校、幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園
４　対　象　教職員等（定員　80 人）
５　時　間　９：３０～１６：００　（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	６/29（木）	説明 「研修の概要」 講話 「要領・指針から見る幼児期における特別支援教育」 「子どもとつながる、子どもをつなぐ、特別支援教育」 実践発表 「気になる子と言わない保育」 「全職員が同じ視点をもつ園内支援体制づくり」 情報交換 「第２日の実践報告にむけて」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第２日	11/７（火）	実践報告・協議 「新たな気付きの響き合い」 演習 「子どもの側に立つこととその課題」 講話 「２日間の研修を振り返って～子どもとつながる、子どもをつなぐ、特別支援教育～」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・第１日の講話「子どもとつながる、子どもをつなぐ、特別支援教育」及び第２日の講話「２日間の研修を振り返って～子どもとつながる、子どもをつなぐ、特別支援教育～」の講師は、宇都宮大学教育学部准教授　司城　紀代美氏を予定しています。第１日の実践発表「気になる子と言わない保育」の発表者は、あおぞらキンダーガーデン・平島幼稚園長　岡村　由紀子氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）
・第１日と第２日の間に、実践をしていただきます。

スキルアップセミナーⅠ〔保育が変わる記録の在り方〕

１　目　的　保育記録の在り方について理解し、質の高い記録を書く力と生かす力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター幼児教育部（℡０２８－６６５－７２１５）
３　校　種　小学校、義務教育学校、特別支援学校、幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園
４　対　象　教職員等（定員　１００人）
５　時　間　９：３０～１６：００　（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	9/14（木）	講話 「専門性を高めるための記録の在り方」 講話・演習 「記録の書き方と生かし方」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・講話「専門性を高めるための記録の在り方」の講師は、中央区立月島幼稚園園長　岩城　眞佐子氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。）

スキルアップセミナーⅡ〔要録の作成と活用〕

１　目　的　要録の意義や役割を理解し、幼児の発達と学びをつなぐ要録を作成する力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター幼児教育部（℡０２８－６６５－７２１５）
３　校　種　小学校、義務教育学校、特別支援学校、幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園
４　対　象　教職員等（定員　１００人）
５　時　間　９：３０～１６：００　（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	２/２（金）	講話 「要録の意義と役割」 講話・演習 「発達と学びをつなぐ要録の作成」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・講話「要録の意義と役割」の講師は、中央区立京橋朝海幼稚園園長　箕輪　恵美氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。）

とちぎの教育未来塾

１　目　的　（１）　教職経験５年以内の若い教員が、自主的・継続的な研修を通して、教師としての基礎を確立するとともに、学生等を交えたグループ協議等を通して、先輩教員としての自覚を高める。
（２）　栃木県の公立学校の教員を目指す学生等が、実際の学校現場で指導に当たっている若い教員とともに学ぶことを通して、教師としての基本的な事柄を理解し、教職に対する情熱・使命感を高める。

２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）

３　対　象　（１）　栃木県内の公立学校（小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校）に勤務する教職経験５年以内（初任～５年目）の教諭等
（２）　栃木県内の公立学校（小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校）に勤務する期限付講師等
（３）　栃木県の公立学校の教員を目指す大学生、大学院生及び短期大学生等

４　会　場　総合教育センター

５　期日及び講座内容
10 月から、実施する予定です。
期日及び講座内容の詳細については、５月に栃木県総合教育センターのホームページでお知らせします。

６　受講手続き
受講者の募集は、７月～９月に行う予定です。
なお、受講手続きの詳細については、５月に栃木県総合教育センターのホームページでお知らせします。

７　備　考　（１）本研修の参加に伴う旅費等は支払われません。自費参加となります。
（２）本研修は、初任者研修、教職２～５年目研修、養護教諭２～５年目研修、学校栄養職員２～５年目研修の選択研修の対象になっています。
（３）一部の講座については、対象者以外の教員等の聴講も可能です。

教職員サマーセミナー

1　目　的　夏季休業を利用して、今日的な教育課題についての見識を深めたり、教職に関わる教養を学んだりすることにより、幅広い教師力を身に付ける。
2　主　管　宇都宮大学教職センター（℡０２８－６４９－５２７２）
　　栃木県総合教育センター（℡０２８－６６５－７２０２）
3　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
4　対　象　教職員（定員 465 人）
5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
6　講座内容等

区分	期日	講座内容	講師・助言者等／会場
第１日	夏季休業中	12 講座 ※各講座の詳細は、４月に宇都宮大学教職センター、総合教育センターのホームページでお知らせします。	大学等職員 会場：宇都宮大学

番号	講　座　名	期日	対象校種
1	森鷗外の歴史小説を読む	7 月 21 日（金）	小･中･高･特
2	特別支援教育における ICF 支援シート活用	7 月 24 日（月）	小･中･高･特
3	楽しみながら学ぶ小学校理科	7 月 25 日（火）	小･中･高･特
4	たのしい音楽授業のための鑑賞教育のポイント	7 月 25 日（火）	小･中･高･特
5	アクティブ・ラーニング実践	7 月 28 日（金）	高
6	発達障害児へのアセスメントと個別支援	7 月 28 日（金）	小･中･高･特
7	発育期における体育・スポーツ指導のあり方	7 月 31 日（月）	小･中･高･特
8	アジアのかたち・日本のかたち～漆 japan －伝統漆芸技法 沈金による表現 ワークショップ－	7 月 31 日（月）	小･中･高･特
9	体ほぐし　心ほぐし　関係ほぐし（その４）	8 月 3 日（木）	小・特
10	思考力を育てる算数・数学の授業を考える	8 月 9 日（水）	小･中(数学科)
11	「特別の教科　道徳」の授業の教材と発問	8 月 17 日（木）	小･中
12	異文化理解の教育を考え、創る：講義とワークショップ	8 月 18 日（金）	小･中･高･特

7　申　込　７月６日（木）までに、ＦＡＸまたはメールにて宇都宮大学教職センターに申し込む。
　　※詳細は、４月に宇都宮大学教職センター、総合教育センターのホームページでお知らせします。
8　旅費等　宇都宮大学及び総合教育センターから研修旅費の支出は行いません。また、受講する講座によっては、教材費がかかる場合もあります。
9　付　記　このセミナーは、初任者研修、教職２～５年目研修、養護教諭２～５年目研修、学校栄養職員２～５年目研修、中堅教諭等資質向上研修の選択研修の対象です。

環境学習プログラム体験セミナー

１　目　的　教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等における環境教育・環境学習の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
４　対　象　教職員（環境学習プログラム研修の受講者と合わせて30人まで）
５　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）
６　研修内容等

期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
7/27 (木)	実習②（下記のいずれかを選択） Ａ「『水・生き物』に関する環境学習プログラム」 Ｂ「『ごみ』に関する環境学習プログラム～身の回りのリサイクル～」 実習③（下記のいずれかを選択） Ａ「『身近な放射線』に関する環境学習プログラム」 Ｂ「『発電のしくみとこれからのエネルギー』に関する環境学習プログラム」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・専門研修２「環境学習プログラム研修」第２日と合同で実施します。
・服装、持参品については、受講者に直接連絡します。
・実習は
Ａは幼稚園、保育所、小学校向き
Ｂは中学校、高等学校向き
ですが、勤務校の校種にかかわらず選択は可能です。

期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
8/22 (火)	実習④ 「『とちぎ』に着目した環境学習プログラム～那須の自然とエコエネルギー～」	総合教育センター職員 会場：那須方面

付　記　・専門研修２「環境学習プログラム研修」第３日と合同で実施します。
・服装、持参品については、受講者に直接連絡します。

７　受講手続き
・本研修は、各期日ごとに申込みを受け付けます。各期日の15日前までに、センターホームページから申し込んでください。　http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/
・本研修は、初任者研修、教職２～５年目研修、養護教諭２～５年目研修、学校栄養職員２～５年目研修、中堅教諭等資質向上研修の選択研修の対象になっています。

教科自主研修（高等学校、特別支援学校）

１　目　的　総合教育センターの施設・設備等の機能を生かして、教科指導に関する自己の課題解決能力の向上を図る。
２　主　管　総合教育センター研修部（℡０２８－６６５－７２０２）
３　校　種　高等学校、特別支援学校
４　対　象　教員
５　研修期日
　　校長、受講者、総合教育センター職員が連絡を取り、決定する。
６　研修内容等
　　教科指導に関する研修
　　（例）　・授業改善のための工夫
　　・校内研究授業実施に向けての教材研究
　　・校内研修実のための方策　等
７　申込手順
　　受講申込みに当たっては、校長は、総合教育センター研修部長と連絡を取り、その後「教科自主研修申込書」（下記様式）を総合教育センター所長あて提出する。
８　その他　研修計画は、校長、受講者、総合教育センター職員が連絡を取り、立案する。

様式（Ａ４判）

○○○第○○号
平成○○年○○月○○日

総合教育センター所長　様

県立○○○○学校長

教科自主研修申込書

本校 職名 ○○○○ に、下記のとおり教科自主研修を受講させますので、よろしくお願いします。

記

１　研 修 内 容
２　期　　間　　○月～○月
３　指導助言者　　（総合教育センター職員名）

以上

学校と地域の連携推進セミナー

1　目　的　現在、子どもたちを取り巻く教育環境は複雑化、多様化している。こうした中で、子どもたちがこれからの時代を生き抜く力を育んでいくためには、学校と地域が連携して子どもたちの成長を支えていく環境を整備する必要がある。本研修では、関係者の資質・能力の向上とネットワークの構築を図り、学校と地域の連携を推進していくためのコーディネート機能の充実を目指す。

2　主　管　総合教育センター生涯学習部（℡０２８－６６５－７２０６）

3　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校

4　対　象　教職員（地域連携教員、学校支援ボランティア担当者 等）、学校支援ボランティア及びそのコーディネートに関わる方、地域で子どもを育む活動指導者、子どもの育成に関係するボランティア・団体関係者、県・市町の社会教育関係職員

5　時　間　１３：３０～１６：００（受付１３：００～１３：３０）

6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	6/1(木)	講話 「今、なぜ学校と地域の連携が求められるのか」 グループトーク	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	8/4(金)	事例発表・研究協議 「学校と地域の連携の実際から ～よりよい連携のポイントを探る～」	大学等職員 地域コーディネーター 地域連携教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
希望研修	2/8(木)	説明 「栃木県における地域教育コーディネーターの養成について」 講話・グループ協議等 「地域教育コーディネーターに期待される役割」	大学等職員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・希望研修は、「地域教育コーディネーター養成セミナー」と合同開催になります。
・講師、事例発表者は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。
http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp

人権教育指導者専門研修

1　目　的　人権尊重の精神の涵養を図るため、指導者としての資質・能力の向上を目指すとともに、教育・啓発を効果的に進めるための方策について研修する。また、生涯学習の観点に立ち、学校教育と社会教育の連携と相互理解を図りながら今後の人権教育の一層の推進を目指す。

2　主　管　総合教育センター生涯学習部（℡０２８－６６５－７２０６）

3　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校

4　対　象　教職員、県・市町の人権教育担当者・社会教育関係職員　等

5　時　間　９：３０～１６：００（受付９：００～９：３０）

6　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第1日	6/13（火）	講話 「本県の人権教育の在り方」 事例発表 「市町における人権教育の取組」 フィルムフォーラム 「人権意識を高めよう①」 研究協議 「人権教育を推進するために」	大学等職員 市町教育委員会職員 総務課人権教育室長 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	A：6月 B：7月	＊A・Bのどちらかを選択 現地研修 「同和問題を考える」	団体職員 総務課人権教育室職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：関係市町
第3日	7/24（月）	施設見学 「人権意識を高めよう②」 演習 「参加体験型学習を取り入れた人権教育」	施設職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：関係施設 総合教育センター
第4日	8月上旬	演習 「人権意識を高めよう③」	専門職員 総合教育センター職員 会場：関係施設
第5日	9/5（火）	講話 「未来へつなげよう!違いを認め合う心!」 研究協議・演習 「人権学習を企画しよう①」	有識者 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第6日	9/26（火）	研究協議 「人権学習を企画しよう②」 講話 「人権が尊重された社会をつくるために」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付　記　・講師、第２・４日の日程等は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。
http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp

地域教育コーディネーター養成セミナー

１　目　的　地域教育コーディネーターの果たす役割の重要性について学び、地域課題の解決に向けた取組等の充実と住民同士の交流や協働を促すための基礎を培うことを目指す。
２　主　管　総合教育センター生涯学習部（℡０２８－６６５－７２０６）
３　校　種　小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
４　対　象　教職員（地域連携教員、学校支援ボランティア担当 等）、県と市町教育委員会の地域教育コーディネーター養成事業関係者、公民館・生涯学習センター等職員、学校支援ボランティア活動関係者、地域で子どもを育む活動指導者、子どもの育成に関係するボランティア、団体関係者
５　時　間　１３：００～１６：００（受付１２：３０～１３：００）
６　研修内容等

区分	期日	研　修　内　容	講師・助言者等／会場
第１日	２/８（木）	説明 「栃木県における地域教育コーディネーターの養成について」 講話・グループ協議等 「地域教育コーディネーターに期待される役割」	生涯学習課職員 大学等職員 総合教育センター職員 --- 会場：総合教育センター

付　記　・講師は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。
http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp

選択研修について（高等学校、特別支援学校）

初任者研修、教職２～５年目研修、養護教諭２～５年目研修、学校栄養職員２～５年目研修及び中堅教諭等資質向上研修においては、それぞれの研修の１日を、受講者が自主的・主体的に選ぶ選択研修としています。これは、受講者が自らの能力、適性等に応じて、主体的に各種研修や研究大会等に参加することにより、教職員としての資質や専門性の向上を図ることを目的としています。

１　研修期日

○　初任者研修、中堅教諭等資質向上研修
　６月から 12 月までの期間に１日実施する。

○　教職２～５年目研修、養護教諭２～５年目研修、学校栄養職員２～５年目研修
　２年目４月から４年目３月までの期間に１日実施する。

２　選定要件

(1) 自主的・主体的に選んで参加するもので、次の機関または団体等が主催する研修及び研究大会等。
　① 栃木県総合教育センター
　　開催要項に示されている研修のうち、専門研修２、専門研修３、生涯学習研修より選択する。
　② 栃木県教育委員会
　③ 宇都宮大学及び宇都宮大学教育学部附属幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校
　④ 栃木県高等学校教育研究会
　⑤ 栃木県連合教育会
　⑥ 社会教育施設

(2) 受講者の能力、適性等の向上に役立つと校長が判断した場合、(1)の機関または団体等以外が主催する研修も認める。ただし、原則として県内のものとする。

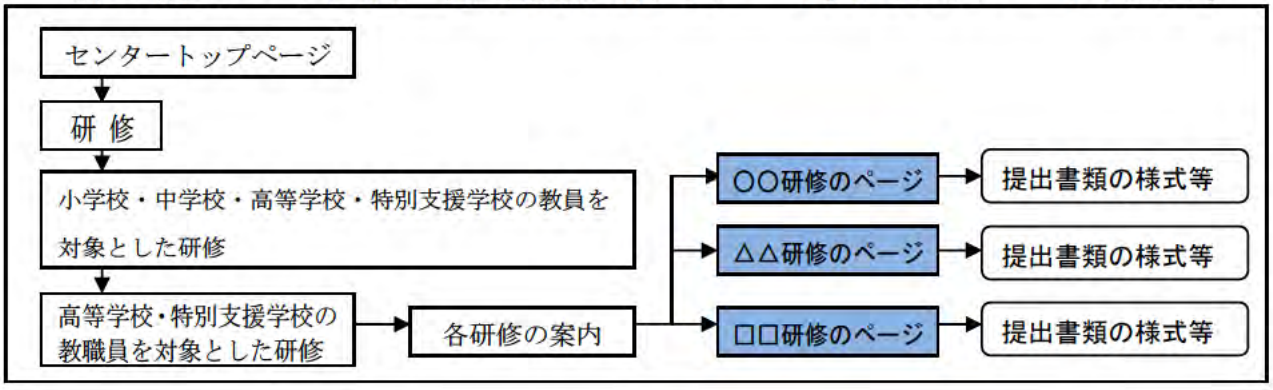
(3) 選択する研修は、半日以上のものとする。研修及び研究大会等が２日以上開催される場合、全日程に参加することが条件である。

◎　留意点

(1) 受講者は、校長と協議の上、選定してください。

(2) 総合教育センター等における研修の期日との重複を避けてください。

(3) 教職２～５年目研修、養護教諭２～５年目研修、学校栄養職員２～５年目研修においては、各自が設定した「自主研修の目標」との関連に留意してください。

(4) 詳細については、それぞれの研修で説明いたします。なお、総合教育センター主催の専門研修２については、受講管理の都合により、それぞれの研修の第１日より受講申込みの締切りが早く設定されておりますので、専門研修２を選択する場合は、申込み期限に注意してください。

(5) 各研修（初任者研修を除く）の提出書類の様式は、総合教育センターホームページのそれぞれの研修のページにある「提出書類様式等ダウンロード」からダウンロードできます。